

**立命館大学 情報システム
アニュアル・レポート 2009**

2011年3月17日
2010年12月16日
立命館情報化推進機構

目次

1. はじめに

2. 情報環境および各種サービスの利用実態

2-1	インターネット利用状況	4
2-2	教室利用状況	5
2-2-1	情報教室を利用した授業数・担当教員数・受講登録者数	5
2-2-2	情報教室稼働率	5
2-2-3	遠隔講義科目数	7
2-3	マルチメディアルーム（自学・自習のためのオープンパソコンルーム）利用状況	8
2-3-1	2005年度からのマルチメディアルーム年間ログイン数および実利用者数の推移	8
2-3-2	学部・研究科別マルチメディアルーム年間ログイン数および実利用者数の推移	8
2-3-3	学部・研究科別年間のペ印刷枚数および一人あたりの印刷枚数	10
2-4	情報教室およびマルチメディアルームでの Windows アプリケーション利用状況	12
2-5	無線 LAN	14
2-5-1	2005年度からの無線 LAN 年間のベログイン数および実利用者数の推移	14
2-5-2	学部・研究科別無線 LAN 年間のベログイン数および実利用者数の推移	15
2-6	VPN 接続	17
2-6-1	2005年度からの VPN 接続年間のベログイン数および実利用者数の推移	17
2-6-2	学部・研究科別 VPN 接続年間のベログイン数および実利用者数の推移	17
2-7	WebMAIL	19
2-7-1	2005年度からの WebMAIL 年間のベログイン数および実利用者数の推移	19
2-7-2	学部・研究科別 WebMAIL 年間のベログイン数および実利用者数の推移	19
2-7-3	携帯電話からの WebMAIL 利用数の推移	21
2-7-4	迷惑メール対策について（スパムメール数の推移）	21
2-8	コースツール	22
2-8-1	2006年度～2009年度コースツール年間のログイン数および実利用者数の推移	22
2-8-2	学部・研究科別コースツール年間のログイン数および実利用者数の推移	23
2-8-3	研究科別コースツール年間のログイン数および実利用者数の推移	23
2-8-4	2009年度開講科目別の利用状況	24
2-9	視聴覚資料利用状況	25

3. 参考

3-1	2005年度～2008年度学生数（各年度5月1日現在）	26
3-2	RAINBOW パソコン台数	27
3-2-1	情報教室	27
3-2-2	マルチメディアルーム	28

※利用統計について

記載されているログイン数とは、ログインされた延べ人数を表している。また、実利用者数とは、1度でもログインしたことのあるユーザーの数を表している。

なお、経年比較の統計については、学部・研究科生以外に非正規生や教員、職員の利用数も含んでいるが、学部・研究科別に算出している統計については、正規生のみを対象としている。

1. はじめに

2009年度には、情報システム部門の組織再編が行われ、情報システム部が新設、情報システム部の下に「情報システム課」と「情報基盤課」の2課が配置された。

情報システム課は、(1)情報システムに関する調査・企画、(2)事務情報システムの開発と保守、(3)学術情報システムの開発と保守、(4)その他情報システム開発と保守、(5)事務系情報環境の整備と保守の事務を掌り、情報基盤課は、(1)立命館情報化推進機構の事務、(2)情報基盤に関する企画・整備・運用、(3)教室等のマルチメディア環境の企画・開発・運用、(4)情報システムの運用管理、(5)附属校の情報化に関する支援の事務を掌る課として配置された。

「ICT教育を活用した教育の企画・開発・運用」、「情報通信システムの利用者に対する支援」に関わる事務については、情報システム部門より教学部教育開発支援課へ移管された。

2009年度における情報基盤整備では教室環境整備を中心に、保守期限を向かえ、かつ授業に支障をきたす可能性のある機器、小教室で他の教室と仕様が異なりカリキュラム編成上支障をきたす設備、遠隔講義システムで老朽化し、かつ他の教室と仕様が異なり遠隔講義に支障をきたす設備、を主な対象として整備を実施した。

①小教室の改修

プロジェクタ、スクリーンを設置するとともに、老朽化した機器の更新を行った。また、ブルーレイの再生環境の整備と教卓の操作性向上を図った。

対象教室【衣笠キャンパス】志学館(14教室):121-145号教室、諒友館(18教室):821-839号教室

【びわこ・くさつキャンパス】アドセミナリオ(3教室):A205-207

②遠隔講義室の改修

老朽化した機器の更新を実施し、教員・学生カメラ、音響、操作性の改善を行った。

対象教室【衣笠キャンパス】有心館443、敬学館251、恒心館730

【びわこ・くさつキャンパス】アドセミナリオ201、カラーニングハウスI107、アクロスウイングAC14

【アカデメイア大阪】7A、7C

【東京キャンパス】講義室1、2

③情報教室の改修

座席レイアウトの見直しによって、学生・教員それぞれの視野を確保することにより、教室内の柱による視野問題を改善した。また、レイアウトの抜本的な変更が難しかった尽心館001では、補助モニターの設置を行った。

対象教室【衣笠キャンパス】有心館422、423、442 尽心館001、002

ネットワーク環境整備については、2008年度3月に実施した対外ネットワークおよびキャンパス間ネットワークの増速をうけて、安定的なネットワーク環境の提供に注力してきた。6月には、SINET(学術情報ネットワーク)接続がきわめて安定していることに鑑み、バックアップとして設置していた対外ネットワークのISP回線を廃止し、SINETへの接続一本化をはかった。

2010年度以降の課題として以下を基本視点とし、機器の更新ならびに機能の改善に取り組む。

- (1) 現行システム機能を継承するとともに、近い将来の拡張性を確保する。
- (2) ユーザーの利便性を追及し、併せて情報への適切なアクセス制御を行う(ポータルシステム、シングル・サインオン、利用申請の電子化、無線LAN増設等)。
- (3) 仮想化技術等の先進技術を利用して効率的な仕組みでシステムを構築する(サーバの仮想化)。
- (4) 情報システム全体を統合的に監視すると同時にシステム運用の自動化を進め、各種申請の対応時間を短縮する(運用管理システム導入)。
- (5) 自然災害等によるシステム障害のリスクを回避する為に学外のデータ・センターを活用する。
- (6) 機器更新の基本サイクルを4年から5年に変更し、費用圧縮により新たな情報機能整備を行う(ポータルシステム、統合認証システム、運用管理システム等々)。
- (7) 国際化拠点整備事業(グローバル30)を契機として情報システム機能の国際化対応を進める(メニューの日英2言語対応、コンテンツの多言語化)。

2. 情報環境および各種サービスの利用実態

2-1 インターネット利用状況

2009年3月に実施した対外ネットワークおよびキャンパス間ネットワークの増速（1Gbps 回線）したことにより、通信量の多い時期でも 300Mbps にとどまっておられ、回線として余裕を持てるようになった。また、学内のキャンパス間のネットワークについても同様に余裕のある通信状況となったことがわかる。

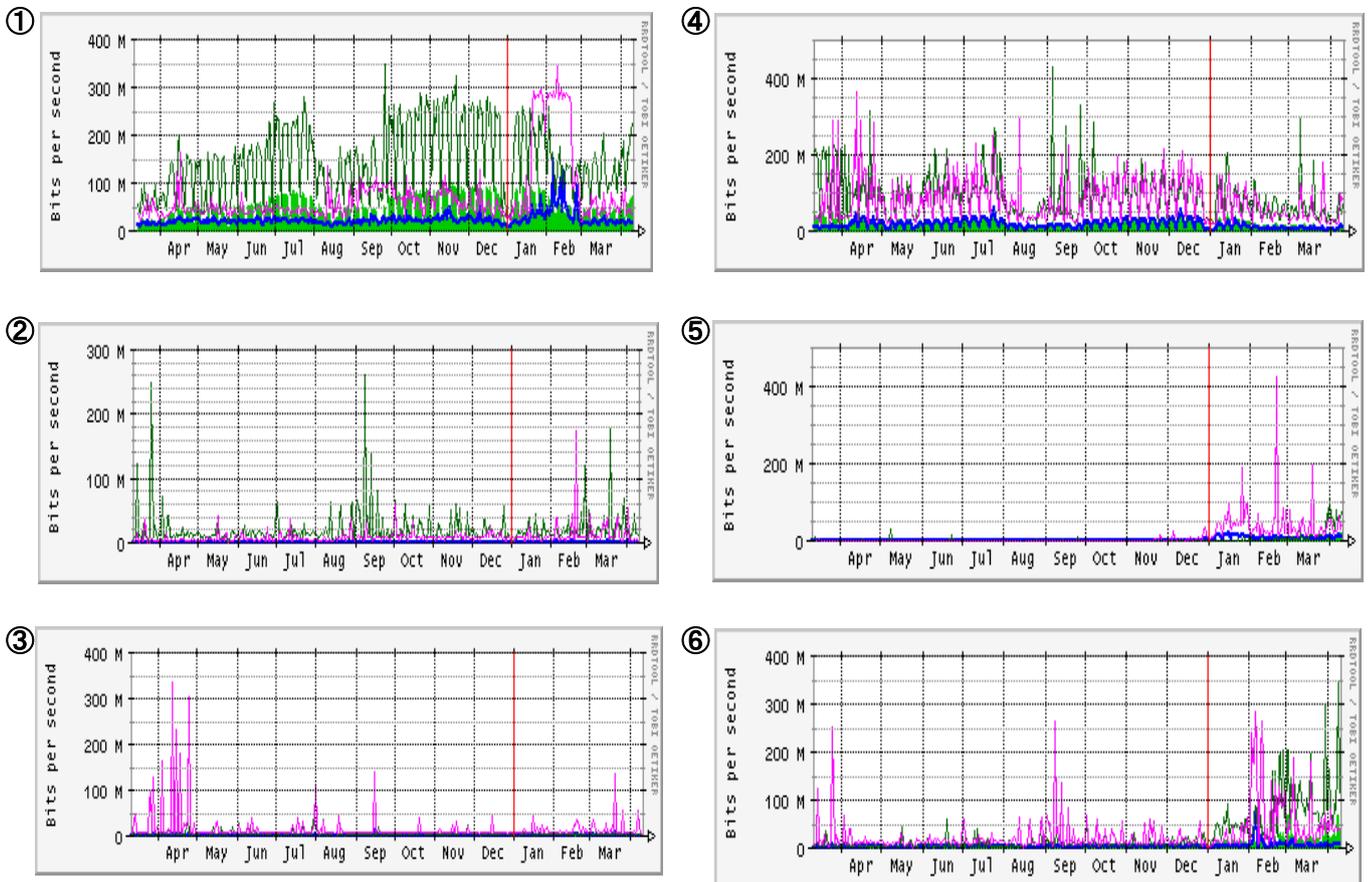
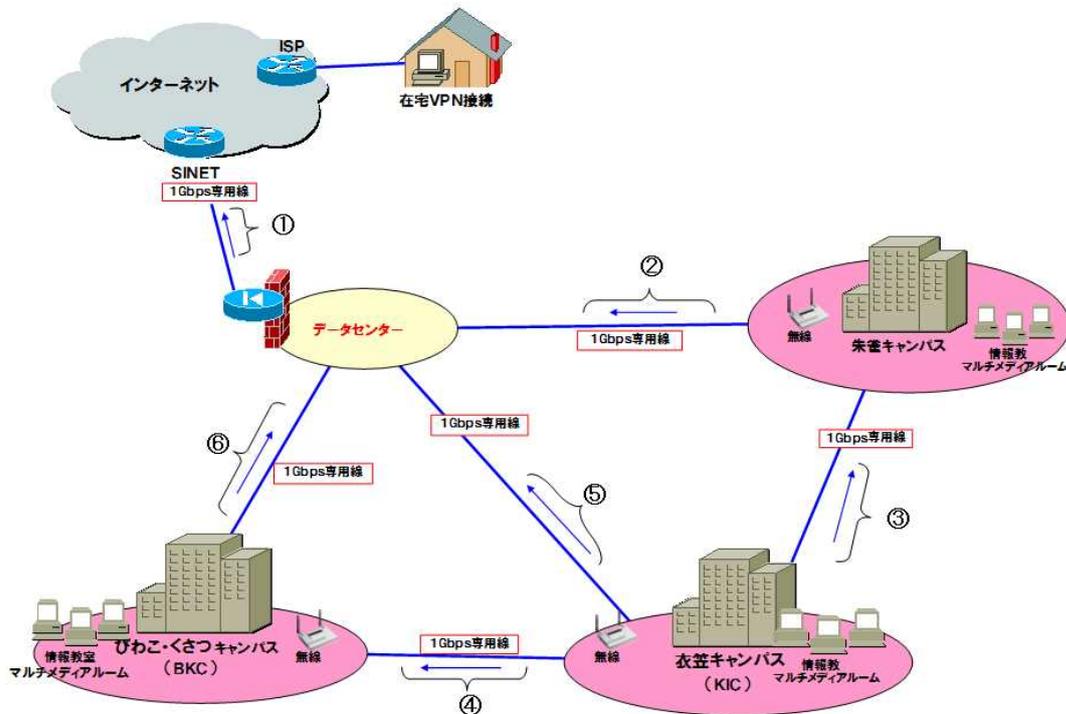


図1. ネットワーク概念図およびネットワーク使用帯域の推移

2-2 教室利用状況

2-2-1 情報教室を利用した授業数・担当教員数・受講登録者数

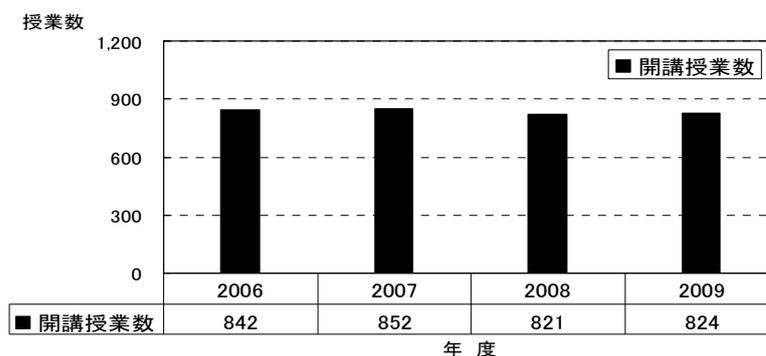


図 2. 2006 年度～2009 年度 情報教室を利用した授業数の推移

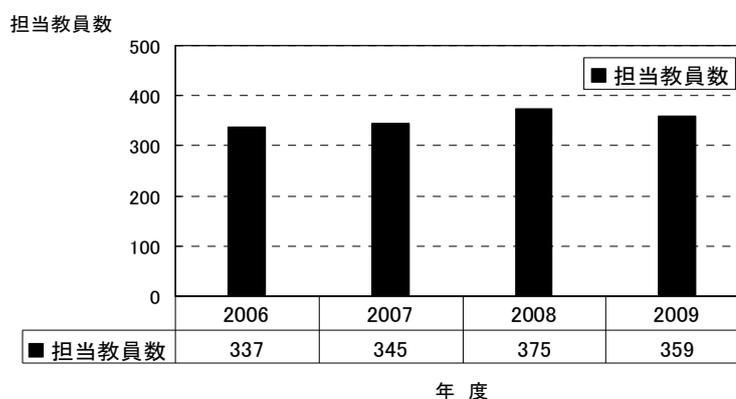


図 3. 2006 年度～2009 年度 情報教室を利用した授業の担当教員数の推移

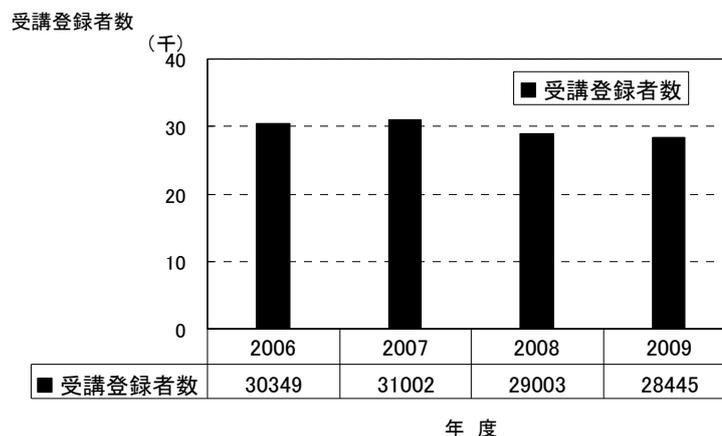


図 4. 2006 年度～2009 年度 情報教室を利用した授業の受講登録者数の推移

2-2-2 情報教室稼働率

情報教室の稼働状況について、衣笠キャンパスは情報教室により稼働率にばらつきがあり、平均稼働率は49.0%（昨年度45.5%）である。一方、びわこ・くさつキャンパスにおいては、全情報教室の稼働率が昨年同様50%を超えており、平均稼働率は70.4%（昨年度69.1%）である。朱雀キャンパスは14.0%（昨年度16.4%）である。



図5. 朱雀キャンパス 情報教室の稼働率

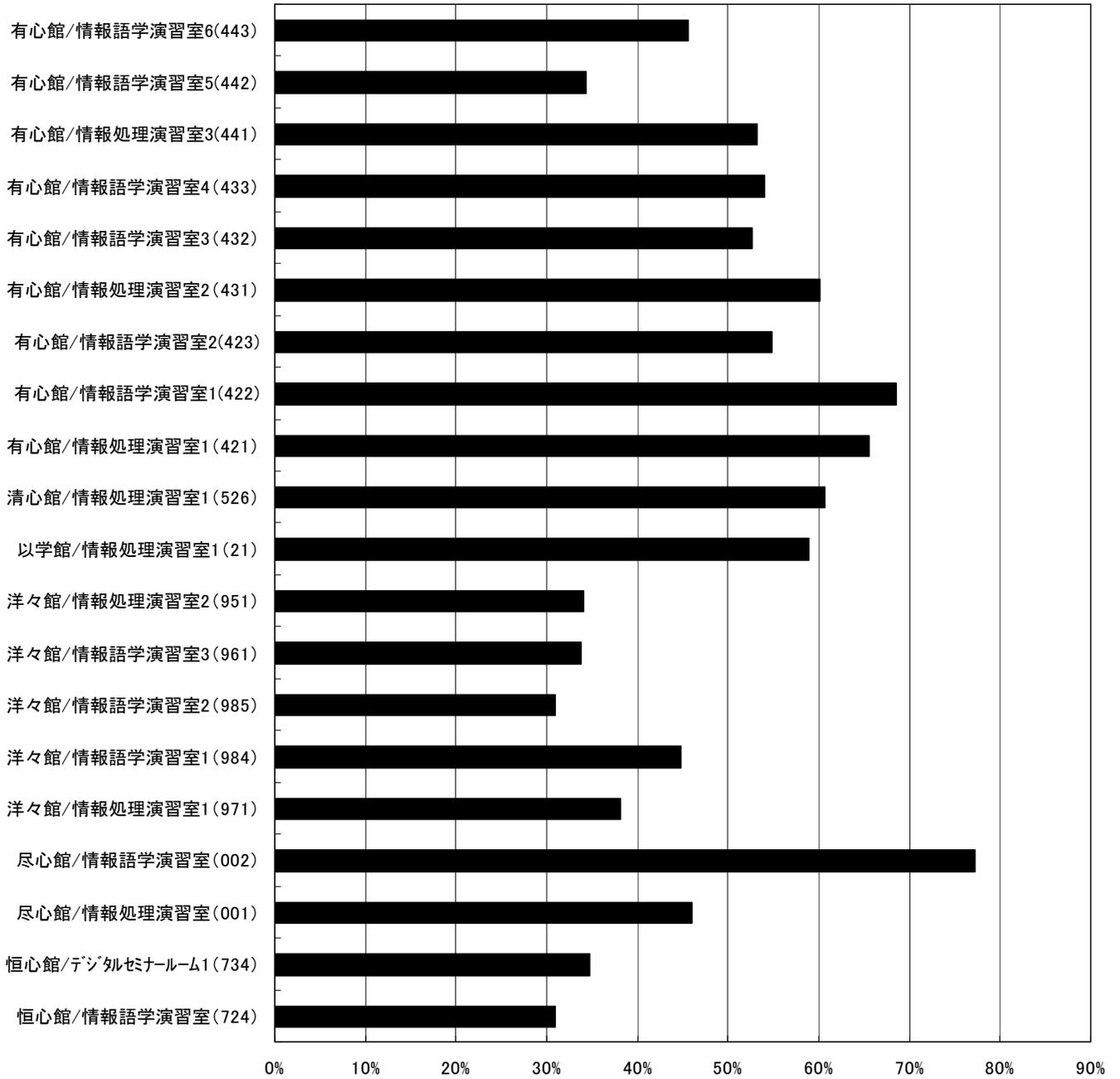


図6. 衣笠キャンパス 情報教室の稼働率

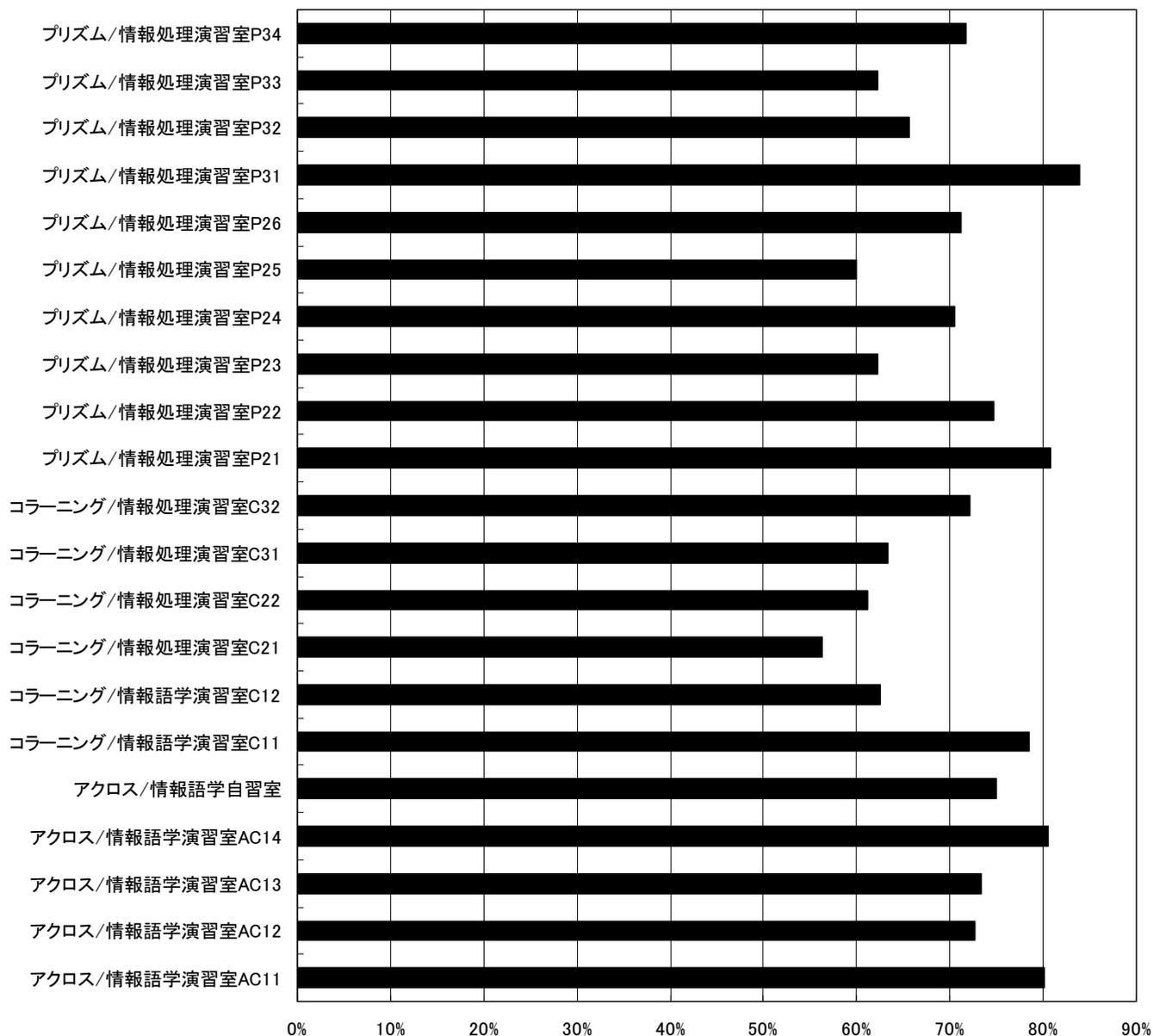


図7. びわこ・くさつキャンパス 情報教室の稼働率

※開講期間中の授業日（不足分授業日を含む）の1限～5限（理系1限～10限）までを対象とし、情報教室の予約状況より稼働率を算出した。機器メンテナンスでの利用などは算出の対象としていない。

※アクロスウイング語学自習室は、自学自習用だけではなく、授業でも利用されているため算出対象とした。

2-2-3 遠隔講義科目数

研究科	科目数
言語教育情報研究科	22
テクノロジー・マネジメント研究科 (MOT)	13
法務研究科	2
合計	37

※セメスター・クォーターを通して、遠隔講義システムを利用した授業を行っている科目数である。

図8. 研究科別の遠隔講義科目数

2-3 マルチメディアルーム（自学・自習のためのオープンパソコンルーム）利用状況

学生・院生が自学・自習を行えるパソコン環境としてマルチメディアルームを整備している（※整備場所・パソコン台数は、図 54. マルチメディアルーム RAINBOW パソコン設置台数参照）。

マルチメディアルームの実利用者数（図 10.）は、ほぼ同数で推移している。学部の新設などにより学生数が増加しているにもかかわらず実利用者数が微増にとどまっているのは、無線 LAN の利用増加（図 21.）も要因の一つと考えられる。この統計データには含まれていないが、同じマルチメディアルームでも、衣笠では洋洋館、尽心館が比較的用户者が少ない状況がある。

2-3-1 2005 年度からのマルチメディアルーム年間ログイン数および実利用者数の推移

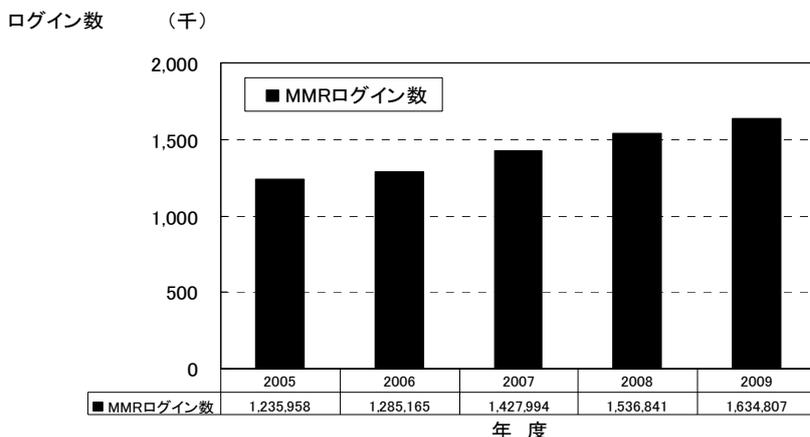


図 9. 2005 年度～2008 年度マルチメディアルームログイン数の推移

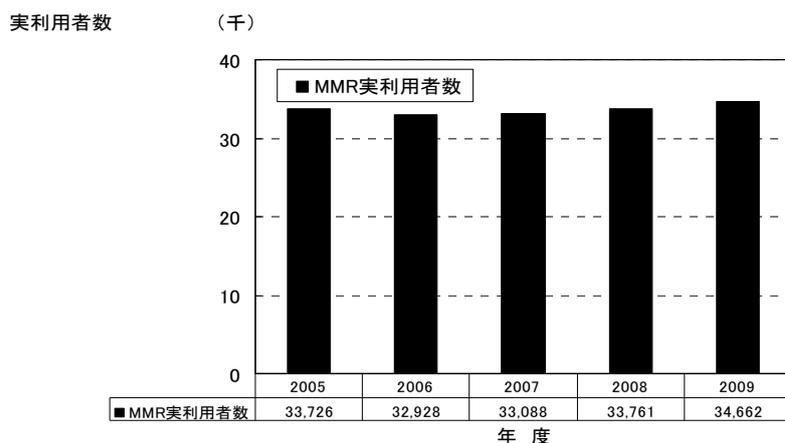


図 10. 2005 年度～2008 年度マルチメディアルーム実利用者数の推移

2-3-2 学部・研究科別マルチメディアルーム年間ログイン数および実利用者数の推移

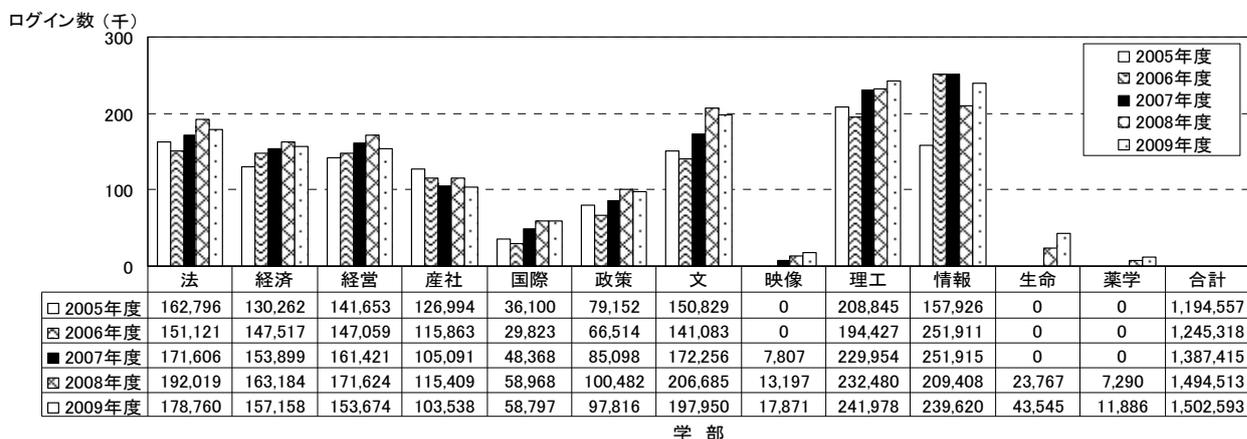


図 11. 2005 年度～2009 年度 学部別マルチメディアルームログイン数の推移

実利用者数

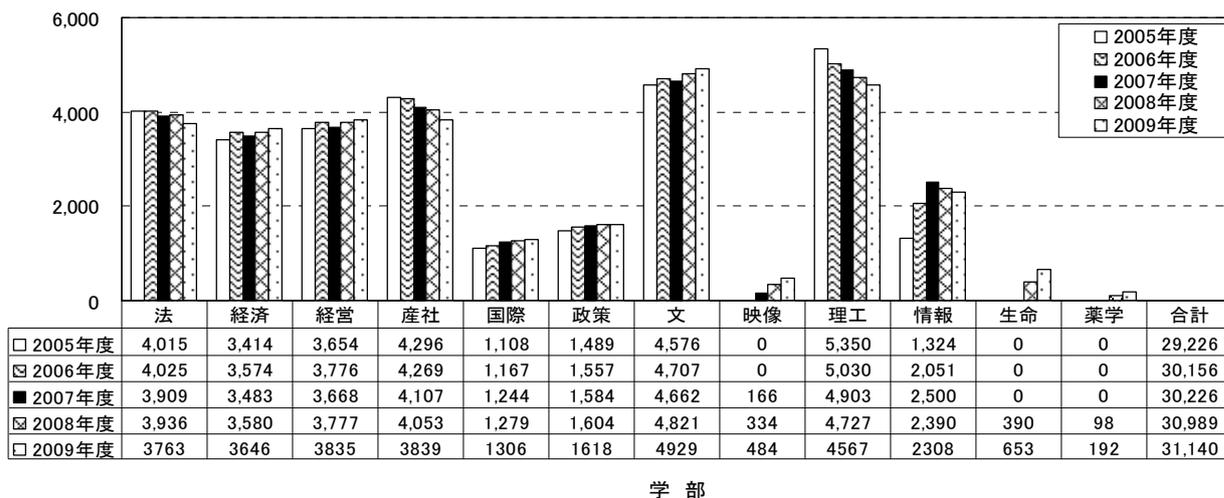


図 12. 2005 年度～2009 年度 学部別マルチメディアルーム実利用者数の推移

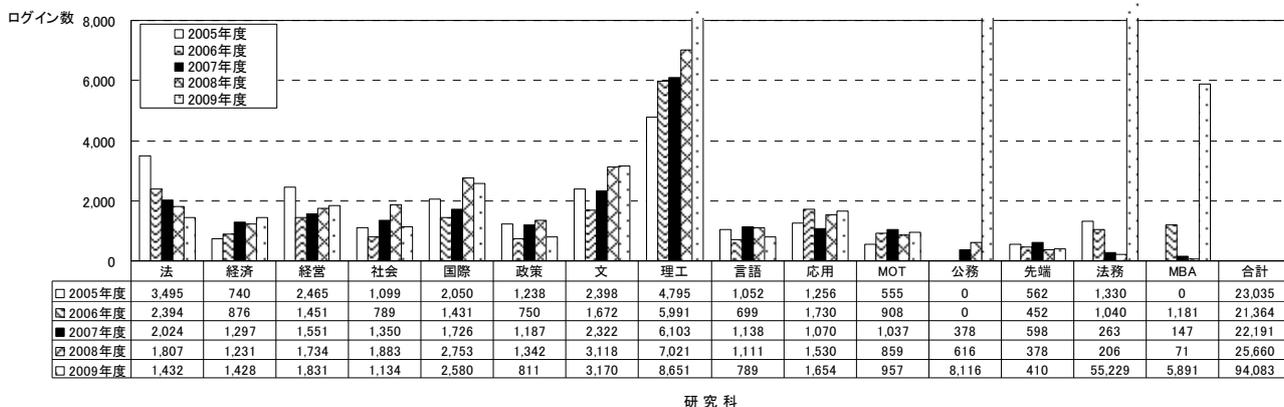


図 13. 2005 年度～2009 年度 研究科別マルチメディアルームログイン数の推移

実利用者数

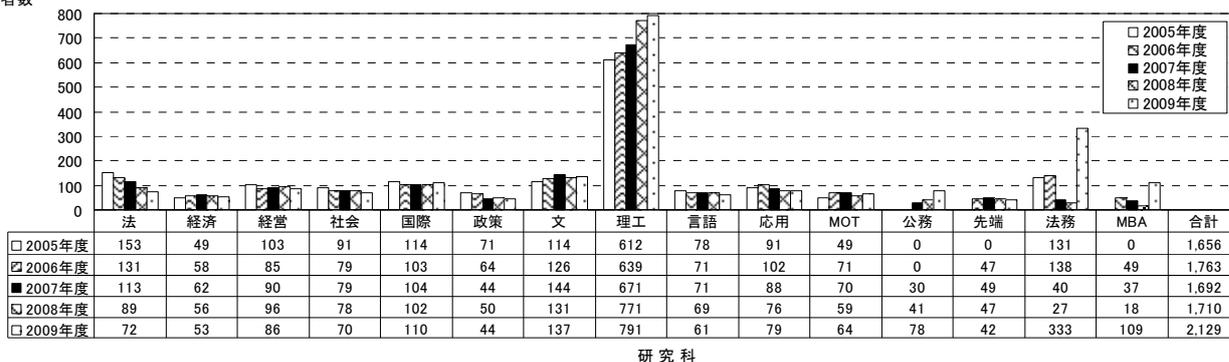


図 14. 2005 年度～2009 年度 研究科別マルチメディアルーム実利用者数の推移

※算出対象としているマルチメディアルームは、以下の7箇所。

衣笠：図書館、存心館、尽心館、洋洋館

BKC：メディアライブラリ、メディアセンター、プリズムハウス 1F (※2008年9月にアクロスウイング1Fから移設)

2-3-3 学部・研究科別年間のべ印刷枚数および一人あたりの印刷枚数の推移

一人あたりの印刷枚数が多い学部・研究科は、法務研究科、公務研究科であることが図 17. よりわかる。

特に法務研究科の印刷枚数が多く、年々増加傾向にある。法務研究科については、研究科独自で運用しているコースツールに掲載される講義レジュメやデータベース検索内容の印刷を予習・復習のために行っていることが、他学部・研究科に比べて印刷枚数が多い理由にあげられる。

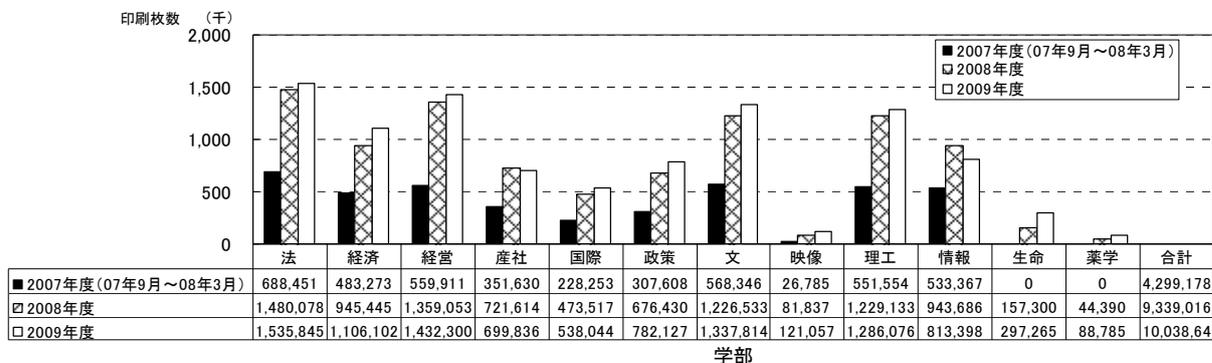


図 15. 学部別の印刷枚数推移

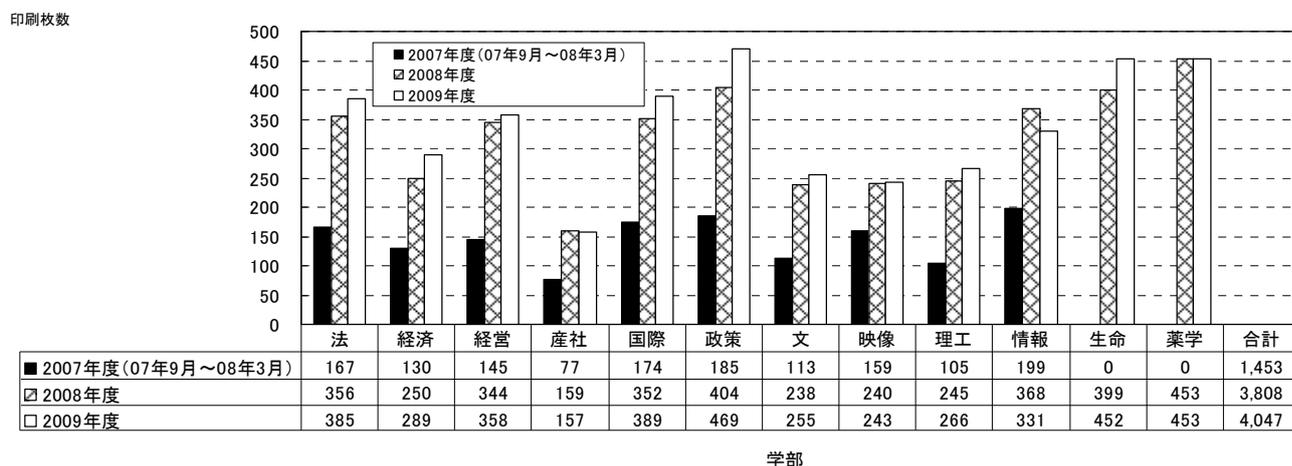


図 16. 学部別の一人あたりの印刷枚数

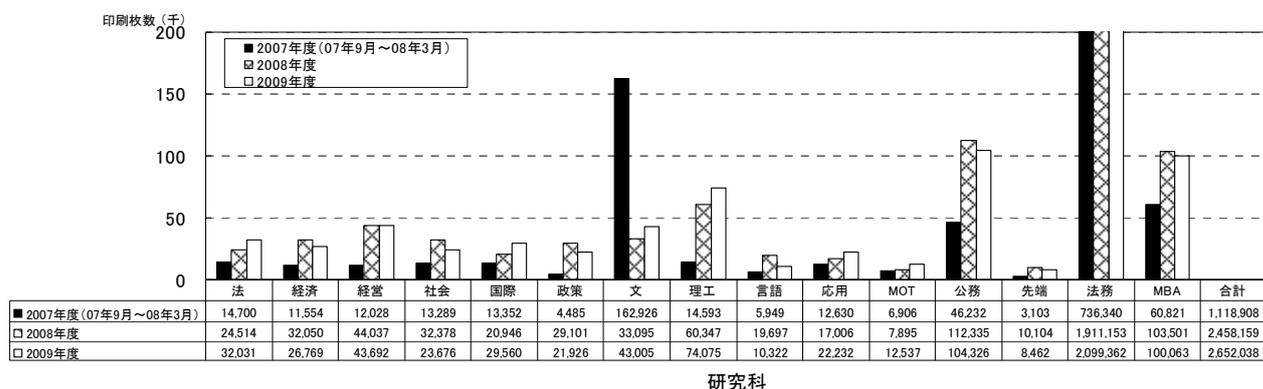


図 17. 研究科別の印刷枚数推移

印刷枚数

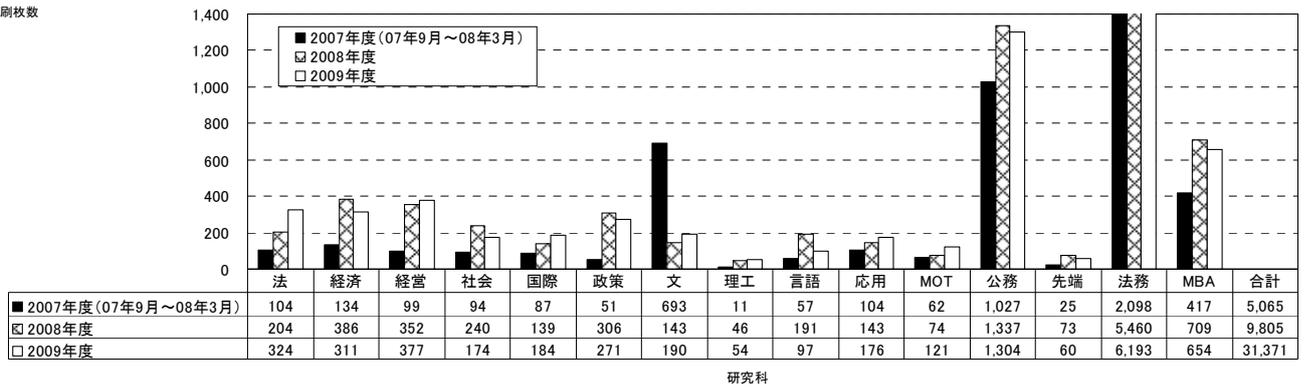


図 18. 研究科別の一人あたりの印刷枚数

※2007年9月より、印刷出力の利用実態を把握する目的とし、印刷枚数をカウントすることができる印刷管理システムを導入した

※2007年度の印刷枚数は、2007年9月～2008年3月までの数

※算出対象としている施設は、以下の9箇所

衣笠：図書館、存心館、尽心館、洋洋館のマルチメディアルーム

BKC：メディアライブラリ、メディアセンター、プリズムハウス1F（2008年9月までアクロスウイング1F）のマルチメディアルーム

朱雀：マルチメディアルーム、中川会館地下1Fワーキングルーム

※ここで使用されている枚数とは、面数（ページ）を示す

2-4 情報教室およびマルチメディアルームでのWindowsアプリケーション利用状況

例年の使用状況と同様に、ブラウザを中心としたインターネット利用やレポート作成、課題を行うためのソフトウェアの利用が上位を占めている。

一方で、アプリケーションの数は年々増加傾向にあり、管理・運用が煩雑となっている。この間の社会的なクラウドサービスの展開、学生のパソコンの所有率の向上、情報教育のあり方、教育の質保証議論の中において、大学として提供すべき情報サービスのあり方などを、客観的な資料に基づきながら整理する段階にある。

順位	アプリケーション名	2009年度			2008年度	2007年度
		使用回数	実利用者数	使用回数/1人	使用回数	使用回数
1	Adobe Acrobat Reader	1,609,563	33,016	48.75	1,603,894	1,008,241
2	Microsoft Word	1,594,050	33,346	47.80	1,766,602	1,604,288
3	Internet Explorer	1,397,435	34,045	41.05	1,617,220	1,582,279
4	Firefox	718,181	26,789	26.81	617,692	-
5	Microsoft Excel	549,634	24,264	22.65	543,313	506,859
6	Microsoft PowerPoint	275,899	21,976	12.55	308,719	253,386
7	Microsoft Picture Manager	214,870	15,738	13.65	248,255	181,643
8	秀丸	146,570	14,789	9.91	187,303	220,852
9	DviOut	128,223	1,449	88.49	70,691	32,139
10	Windows Media Player	93,416	10,315	9.06	117,229	119,912
11	+Lhaca	58,277	10,146	5.74	22,422	23,929
12	Adobe Illustrator	45,577	3,561	12.80	34,526	39,183
13	WinShell for LaTeX	29,101	1,612	18.05	23,920	14,090
14	Solid Edge	25,723	664	38.74	32,074	34,222
15	Adobe Photoshop	21,617	3,938	5.49	30,484	31,825
16	AZ-Prolog	21,023	131	160.48	77	6,782
17	Adobe Acrobat Professional	15,665	4,150	3.77	19,245	12,959
18	ArcMap	15,139	1,174	12.90	18,772	17,821
19	Sneak	14,286	1,199	11.91	17,305	-
20	Google Earth	12,651	4,773	2.65	8,313	7,717
21	SPSS	11,448	1,256	9.11	15,891	13,755
22	Cygwin	10,389	628	16.54	9,338	13,494
23	Borland C++ Builder	10,253	2,272	4.51	12,051	1,390
24	FFFTP	9,597	1,687	5.69	12,915	17,666
25	Microsoft Visual Studio	8,913	1,276	6.99	5,167	28,411
26	Real Player	8,617	2,349	3.67	19,648	21,208
27	Mathematica	7,811	1,230	6.35	9,058	9,648
28	Active Perl	6,704	361	18.57	9,433	9,680
29	XYZZY	6,689	509	13.14	5,921	5,477
30	AutoCAD	5,396	396	13.63	5,425	2,078
31	Dreamweaver	3,959	1,421	2.79	9,118	9,479
32	Tera Term Pro	3,773	1,605	2.35	7,158	7,377
33	Adobe Premiere	3,703	490	7.56	3,908	3,422
34	GSView	3,587	841	4.27	2,630	1,016
35	MDL ISIS/Draw	3,336	351	9.50	1,781	72
36	Windows Movie Maker	3,325	774	4.30	2,957	1,023
37	Irfan View	3,272	582	5.62	5,341	6,750
38	Google SketchUp	2,768	444	6.23	4,978	-
39	Mastercam	2,741	286	9.58	2,019	1,915
40	EPS-conv	2,471	445	5.55	2,266	557
41	PowerDVD	2,470	508	4.86	3,943	-
42	MATLAB	2,391	380	6.29	3,758	3,150
43	Microsoft Access	2,201	437	5.04	2,848	2,758
44	Nastran	2,104	149	14.12	6,120	3,817
45	一太郎ビューワー	1,959	686	2.86	2,750	845
46	Adobe GoLive	1,781	627	2.84	2,224	11,517
47	QuickTime Player	1,714	612	2.80	2,979	1,567
48	POV-Ray	1,641	437	3.76	446	819
49	EViews	1,617	365	4.43	1,640	2,155
50	Autodesk MAP	1,536	396	3.88	4,703	8,929

順位	アプリケーション名	2009 年度			2008 年度	2007 年度
		使用回数	実利用者数	使用回数/1人	使用回数	使用回数
51	ArcCatalog	1,520	415	3.66	1,871	3,200
52	MacroMedia Flash	1,486	431	3.45	1,075	1,642
53	FormZ	1,439	211	6.82	113	140
54	メタセコイア	1,165	248	4.70	1,504	1,178
55	GIMP	1,124	667	1.69	1,389	956
56	GNUPlot	1,070	327	3.27	1,999	1,701
57	Adobe ImageReady	984	597	1.65	1,373	1,286
58	AMOS	813	296	2.75	660	650
59	Python	761	62	12.27	367	248
60	Octave	638	52	12.27	61	304
61	Coventor Ware	626	244	2.57	2,368	2,060
62	EViews(英語版)	565	51	11.08	272	148
63	R	512	172	2.98	715	313
64	STATA	498	225	2.21	834	173
65	NQCEdit	486	88	5.52	456	550
66	MARC(Designer)	414	100	4.14	365	591
67	茶筌	353	117	3.02	458	224
68	PictureViewer	318	220	1.45	343	142
69	AudaCity	294	164	1.79	372	443
70	ArcScene	290	152	1.91	367	65
71	Rasmol	284	107	2.65	111	79
72	Poet-Stock	218	41	5.32	9	1
73	カシミール3D	216	187	1.16	270	665
74	GV	199	171	1.16	328	459
75	Fireworks	193	90	2.14	288	467
76	Adobe InDesign	189	151	1.25	299	285
77	DocuWorks Viewer Light	184	100	1.84	206	221
78	Any Video Converter	167	84	1.99	-	-
79	SAS	157	74	2.12	246	794
80	ArcGlobe	130	119	1.09	114	127
81	今昔文字鑑	126	92	1.37	142	101
82	CAJViewer	107	38	2.82	-	-
83	MOUSECUR	97	90	1.08	84	100
84	Windows Media Encoder	82	67	1.22	95	137
85	GMM	67	50	1.34	181	0
86	BNC World Edition	65	29	2.24	191	179
87	GeoDa	64	56	1.14	96	230
88	DSP Changer	59	38	1.55	57	72
89	UDcolor Viewer	57	58	0.98	74	83
90	Ghostscript	43	33	1.30	45	60
91	TSP	41	34	1.21	50	81
92	WordSmith	41	15	2.73	69	53
93	ArcReader	34	28	1.21	48	48
94	Idrisi	24	26	0.92	39	841
95	RATS for Windows	20	15	1.33	59	76
96	SPSS Smart Viewer	16	14	1.14	26	21
97	Poet-SB	10	8	1.25	-	-
98	CalaboEX	8	55	0.15	-	-
99	Vector Works	7	7	1.00	1,182	1,125
100	LINDO Super	6	6	1.00	7	11
101	StarBoard	2	1	2.00	-	-

図 19. Windows アプリケーション使用回数

※算出対象としている施設は、衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、朱雀キャンパスの情報教室およびマルチメディアルーム

※対象施設には、全 165 種のアプリケーションがインストールされている。そのうち、利用統計ツールで使用回数を算出できるアプリケーションは 101 種類で、これらのアプリケーションのうち 1 回でも使用されたアプリケーションを算出対象としている。

2-5 無線 LAN

2005 年度から 2009 年度にかけて、年間のログイン数は約 1.7 倍、実利用者数は約 2.3 倍増加している。

法務研究科の無線 LAN 利用が、他学部・研究科と比較して多く、法務研究科における 2009 年度の一利用者あたりの利用回数は約 400 回となっている。法務研究科では、24 時 30 分まで開室している自習室へ個人 PC を持ち込んだ無線 LAN 利用が理由として考えられる。同研究科では、独自のコースツールを導入しており、事務室からのお知らせ、レジュメ配布を行うなどポータルの位置づけで利用されており、学生が必ずアクセスする状況が無線 LAN の利用状況にも反映されていると考えられる。

一方で、一般教室での授業内利用や研究、学生が集まる場所での利用など、無線 LAN の利用目的は多岐にわたっている。これまでは教室やラウンジ等を中心に小規模接続を想定した整備を行ってきたが、今後は、接続エリアや接続規模の拡大などを視野に入れた整備を検討する必要がある。また、学生の無線 LAN 利用については、マルチメディアルームの利用とも密接に関係しており、今後の学生の学習環境のあり方を視野に入れた検討が必要となる。

なお、急速に利用が拡大しているスマートフォン、iPhone、iPod、iPad などのモバイル端末からの利用について注目していく必要がある。

2-5-1 2005 年度からの無線 LAN 年間のペログイン数および実利用者数の推移

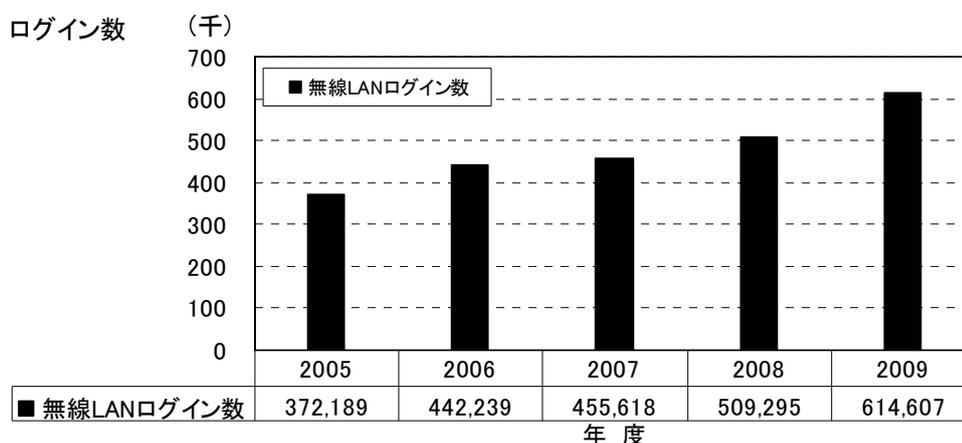


図 20. 2005 年度～2009 年度 無線 LAN ログイン数の推移

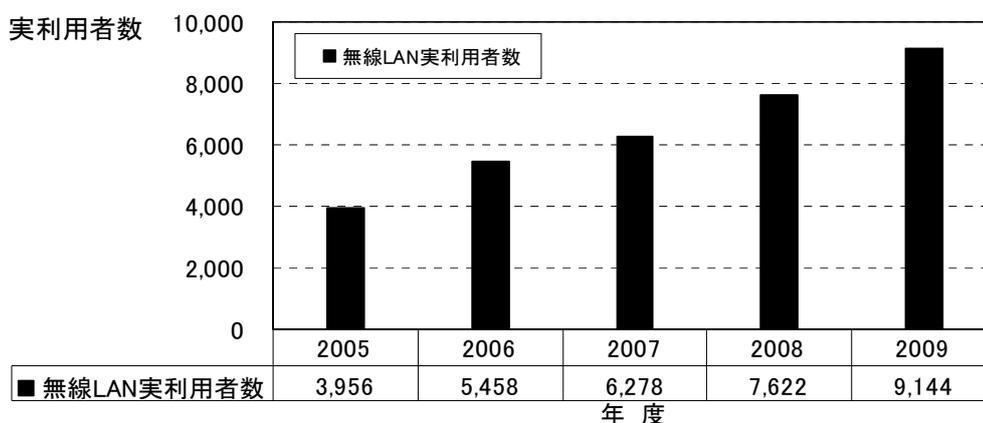


図 21. 2005 年度～2009 年度 無線 LAN 実利用者数の推移

2-5-2 学部・研究科別無線 LAN 年間のペログイン数および実利用者数の推移

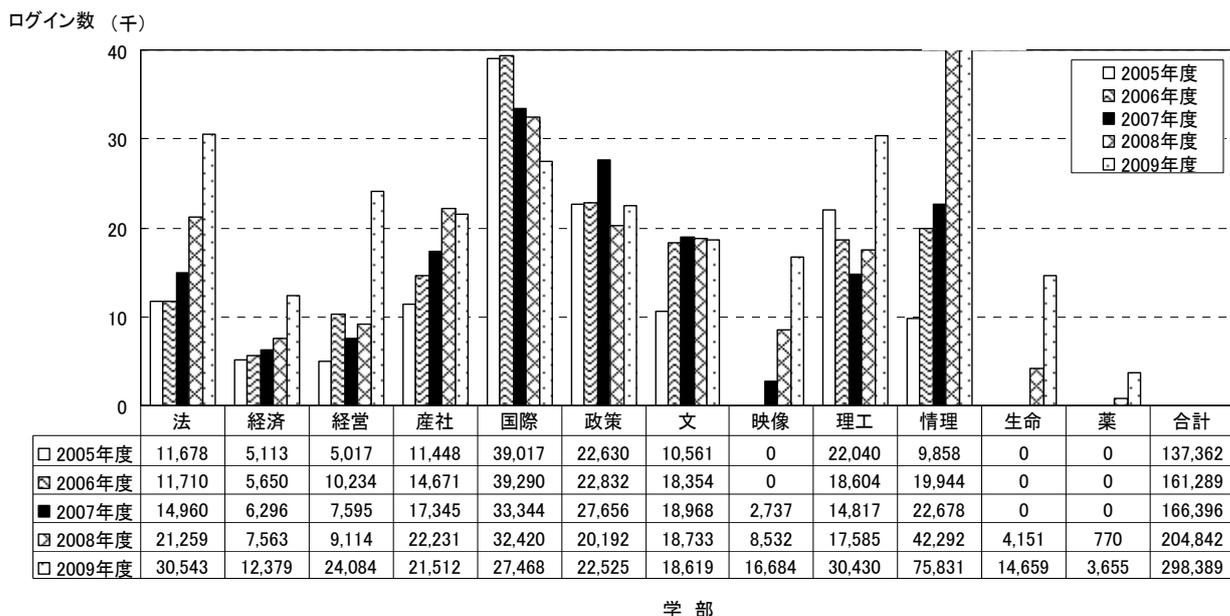


図 22. 2005 年度～2009 年度 学部別無線 LAN ログイン数の推移

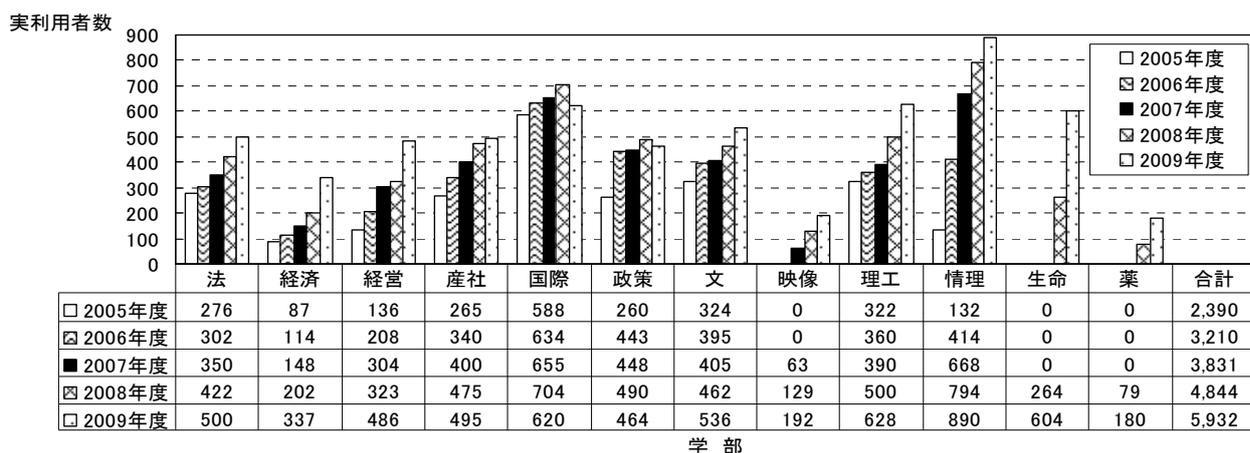


図 23. 2005 年度～2009 年度 学部別無線 LAN 実利用者数の推移

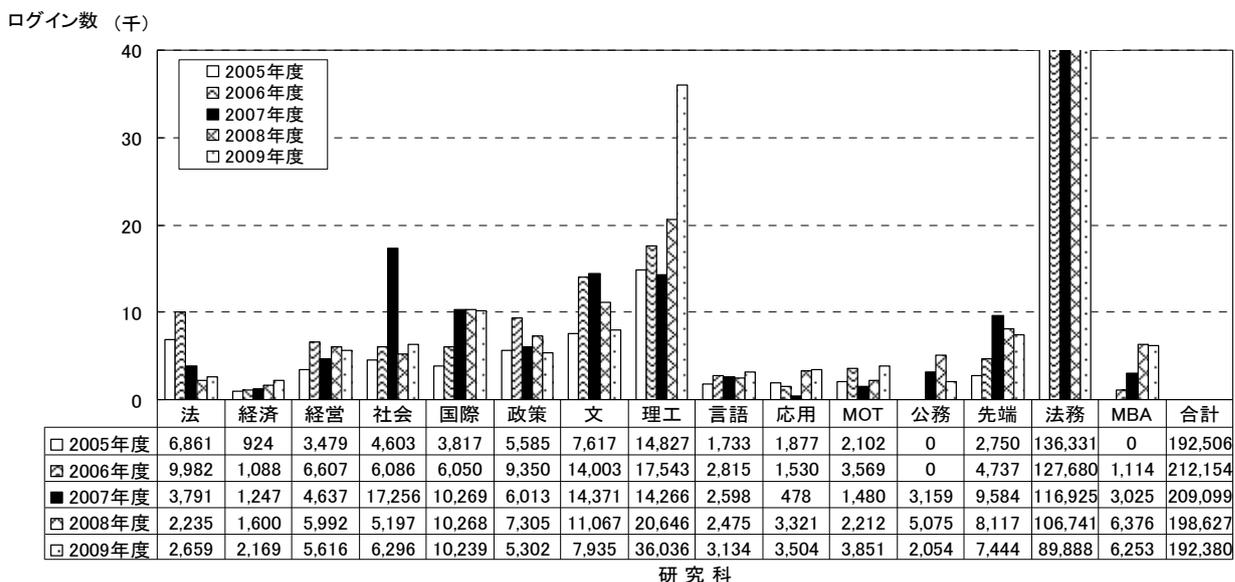


図 24. 2005 年度～2009 年度 研究科別無線 LAN のペログイン数の推移

実利用者数

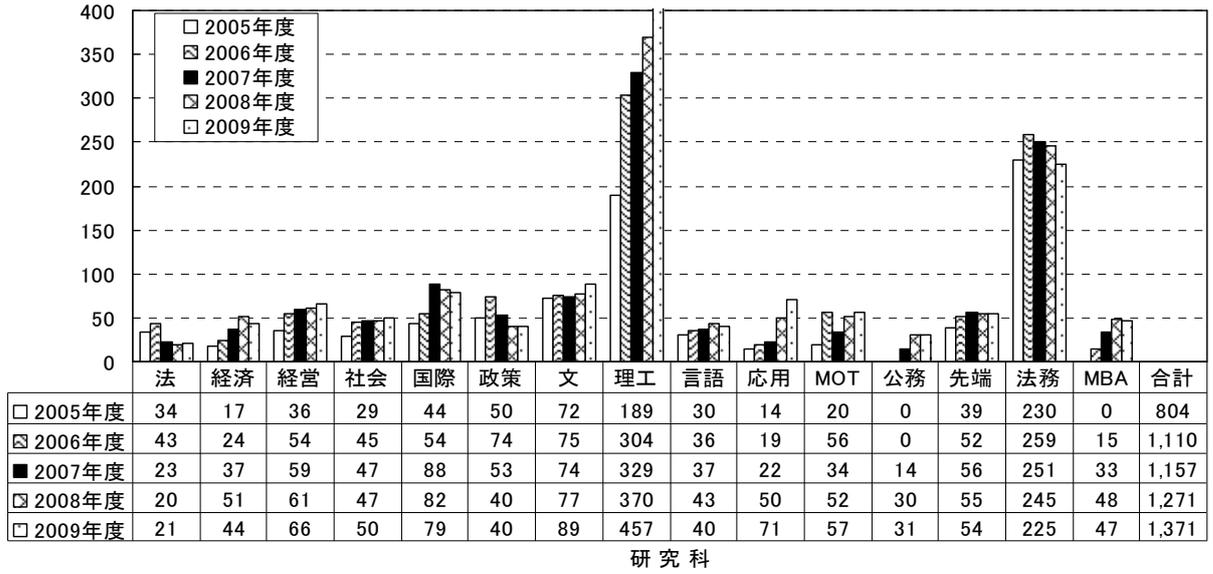


図 25. 2005 年度～2009 年度 研究科別無線 LAM 実利用者数の推移

2-6 VPN 接続

VPN とは「Virtual Private Network」の略で、自宅や外出先など学外からインターネットを使って RAINBOW に接続することができるサービスである。学内のパソコン（マルチメディアルームや情報教室）からしか利用できないコアデータベースなどのサービスがブロードバンド環境から利用できる。

2005 年度から 2008 年度にかけて、年間のペログイン数・実利用者数ともに緩やかに増加傾向を示してきたが、2009 年度はいずれも減少している。

2-6-1 2005 年度からの VPN 接続無線年間のペログイン数および実利用者数の推移

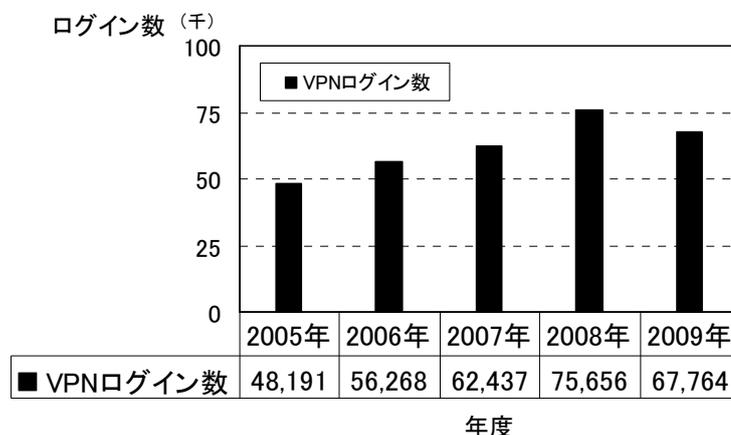


図 26. 2005 年度～2009 年度 VPN 接続のペログイン数の推移

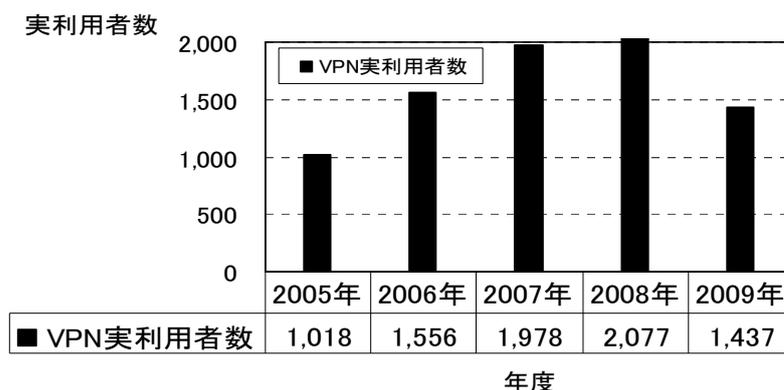


図 27. 2005 年度～2009 年度 VPN 接続実利用者数の推移

2-6-2 学部・研究科別 VPN 接続年間のペログイン数および実利用者数の推移

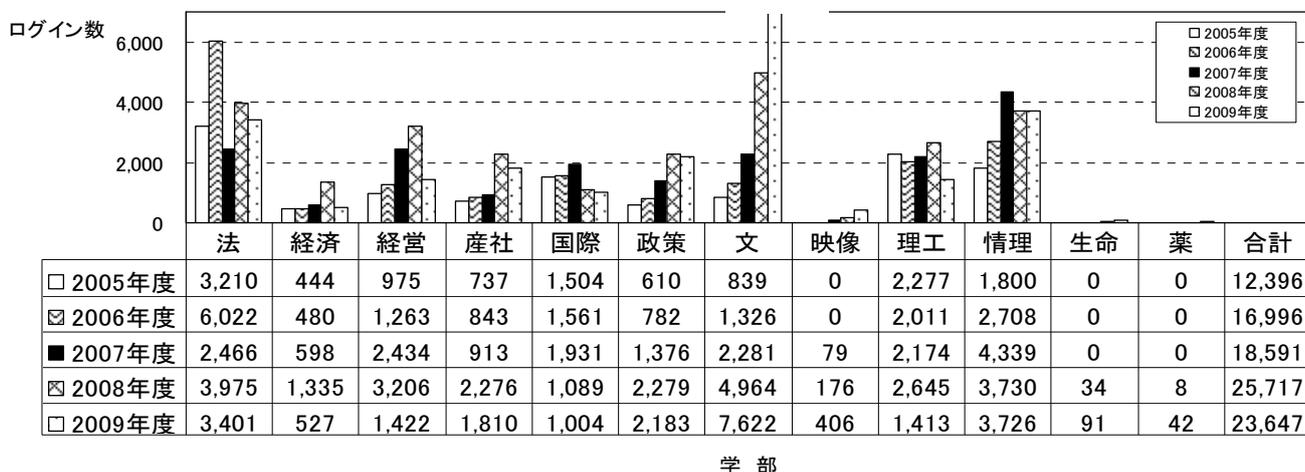


図 28. 2005 年度～2009 年度 学部別 VPN 接続のペログイン数の推移

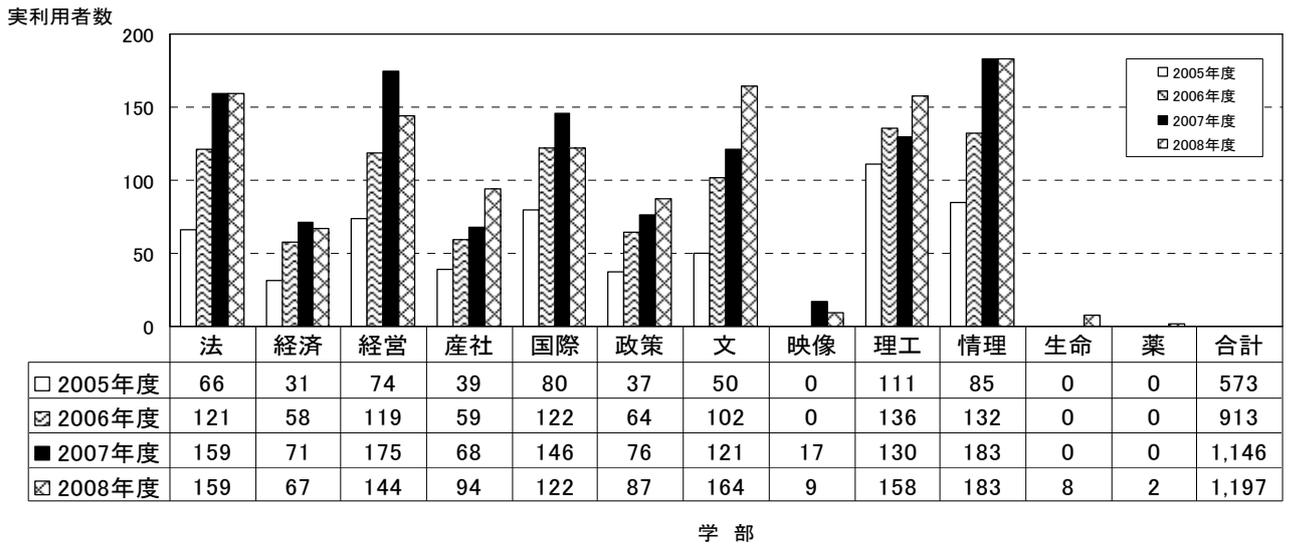


図 29. 2005 年度～2009 年度 学部別 VPN 接続実利用者数の推移

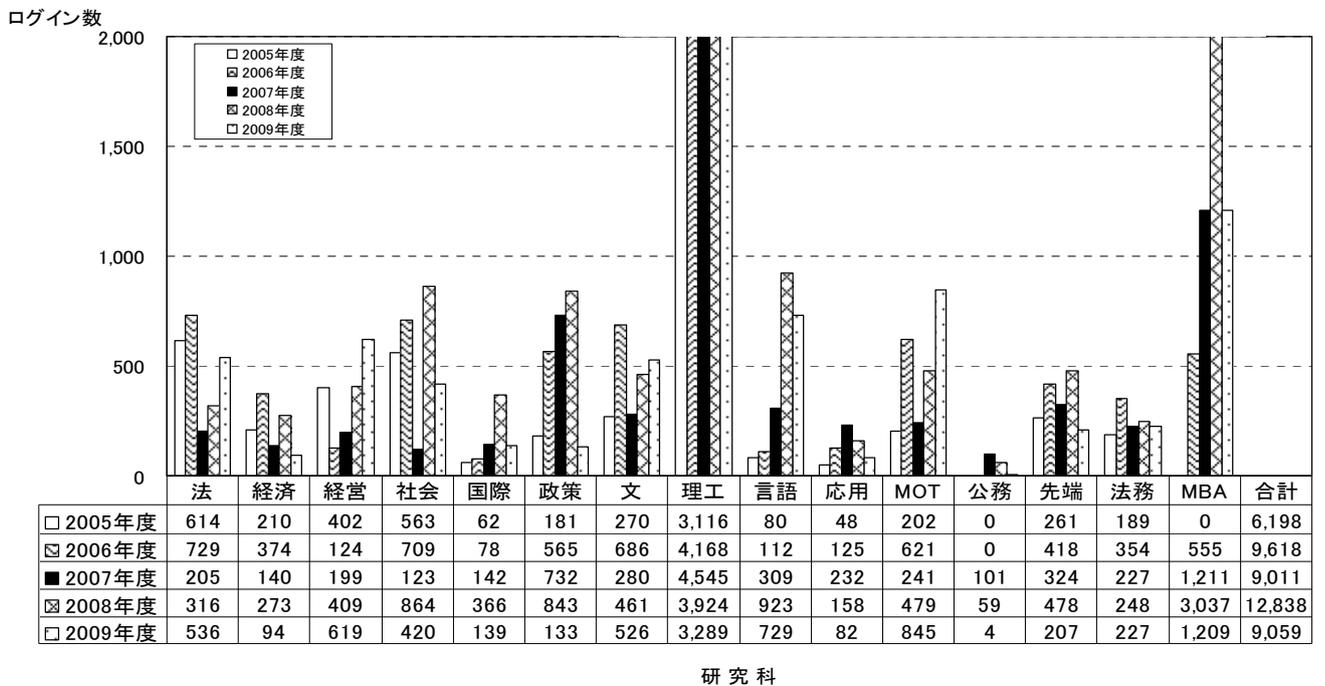


図 30. 2005 年度～2009 年度 研究科別 VPN 接続のペログイン数の推移

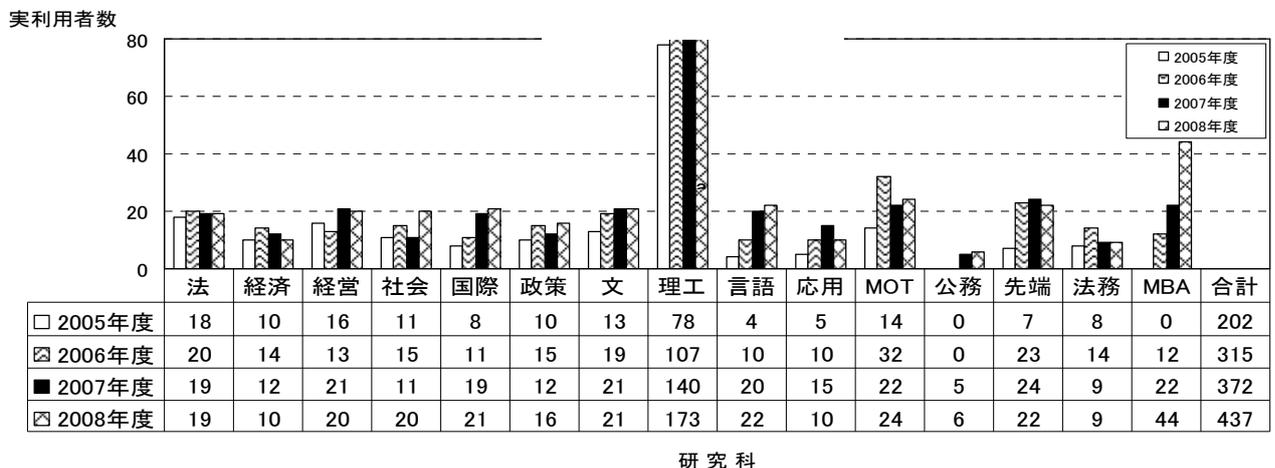


図 31. 2005 年度～2009 年度 研究科別 VPN 接続実利用者数の推移

2-7 WebMAIL

2005年度からWebMAILの実利用者数は増加傾向にあるが、増加率は年々減少傾向にある。また、ログイン数についても2007年度から2009年度にかけて減少している。実利用者数の増加は、学生数の増加によるものと考えられる。ログイン数の減少は、WebMAILの携帯電話版の利用への移行や携帯電話のメールアドレスや個人で取得しているメールアドレスへの転送機能を利用してメールを確認するユーザーが増えていることが推察される。なお、2009年6月19日現在、37.8%の学生が転送機能を利用している。

※以下のログイン数、実利用者数は、WebブラウザからのWebMAILの利用数（OutlookやThunderbirdなどのメーラーからの利用数は含まず）。

2-7-1 2005年度からのWebMAIL年間のべログイン数および実利用者数の推移

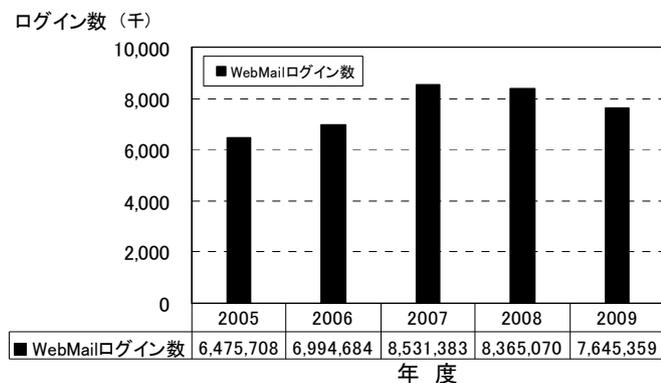


図 32. 2005年度～2009年度 WebMAILのべログイン数の推移

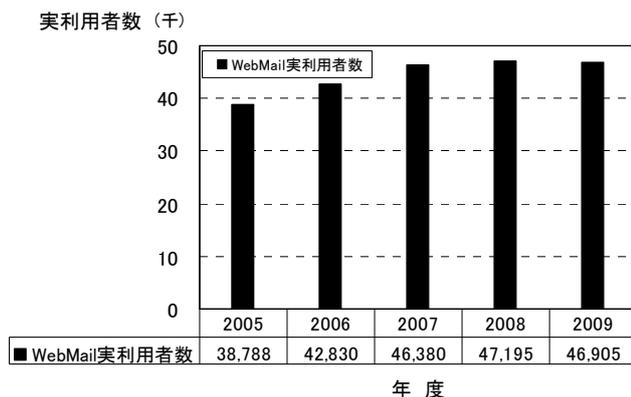


図 33. 2005年度～2009年度 WebMAIL実利用者数の推移

2-7-2 学部・研究科別WebMAIL年間のべログイン数および実利用者数の推移

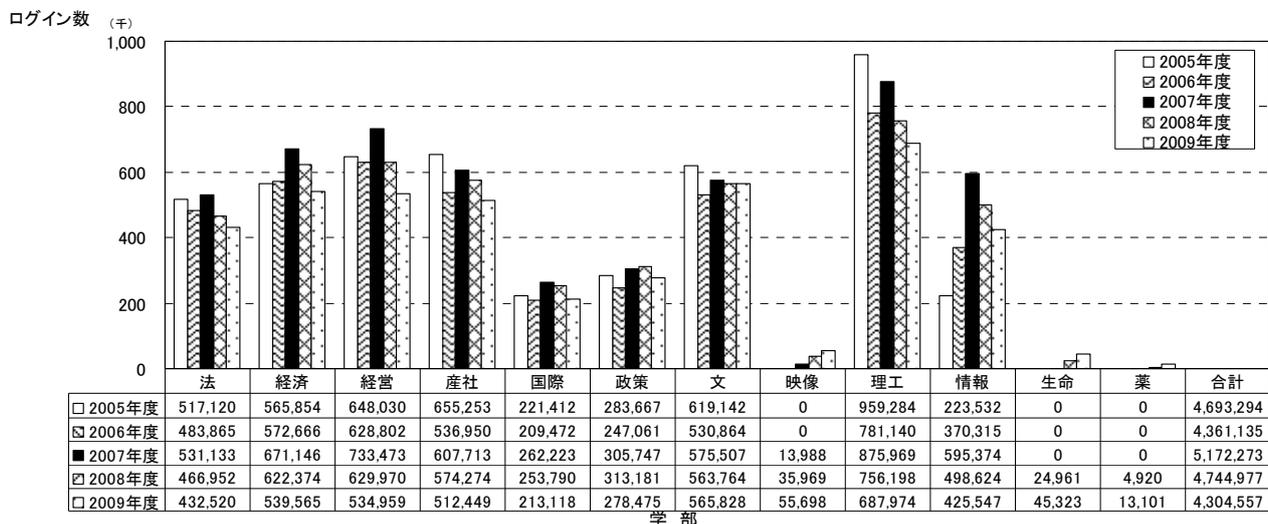


図 34. 2005年度～2009年度 学部別WebMAIL年間のべログイン数

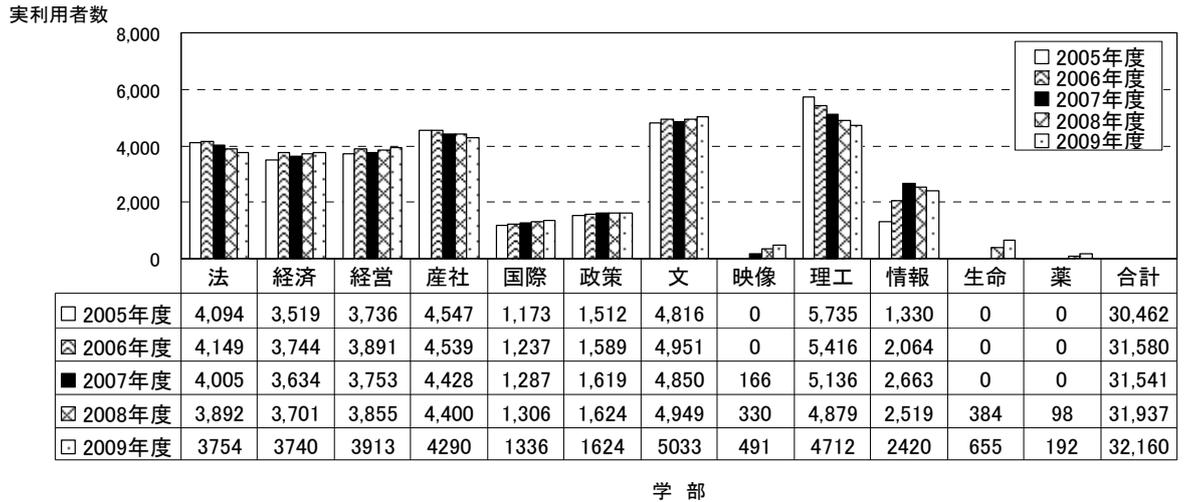


図 35. 2005 年度～2009 年度 学部別 WebMAIL 実利用者数

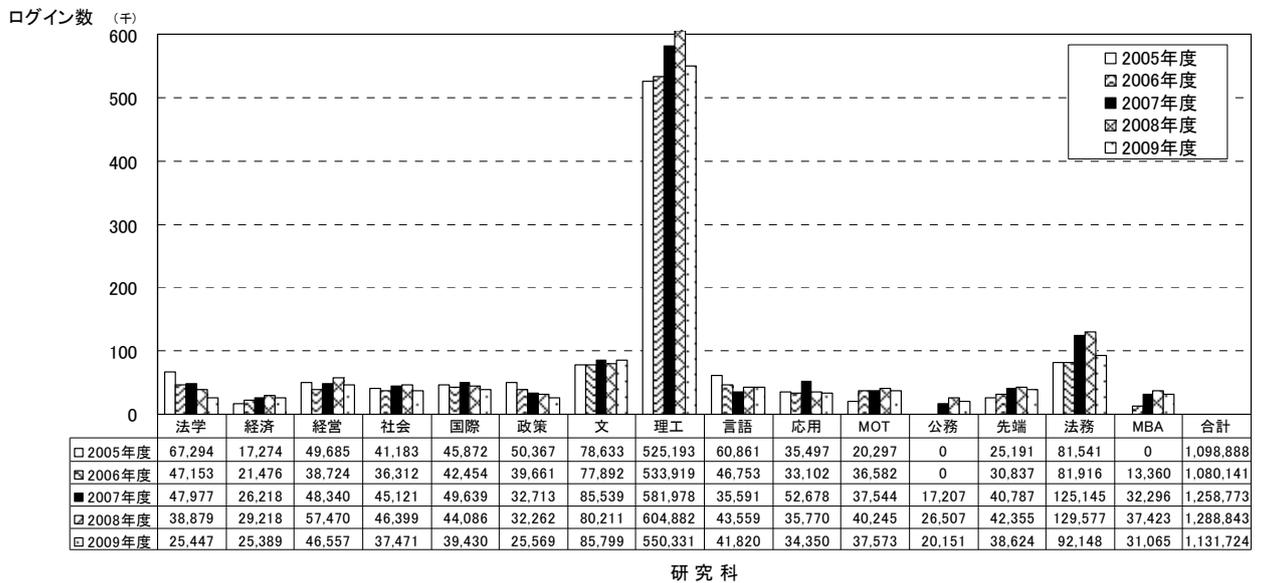


図 36. 2005 年度～2009 年度 研究科別 WebMAIL のべログイン数

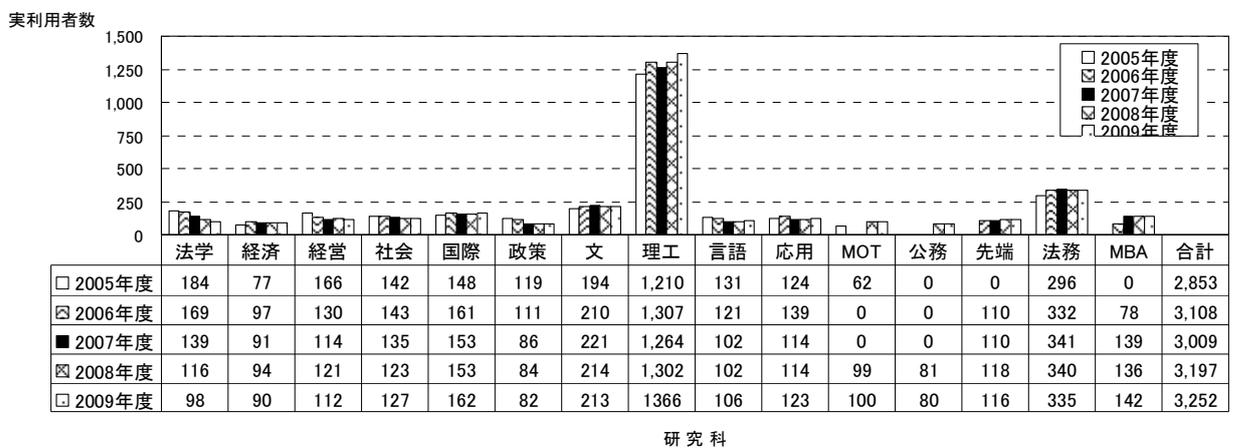


図 37. 2005 年度～2009 年度 研究科別 WebMAIL 実利用者数

2-7-3 携帯電話からのWebMAIL 利用数の推移

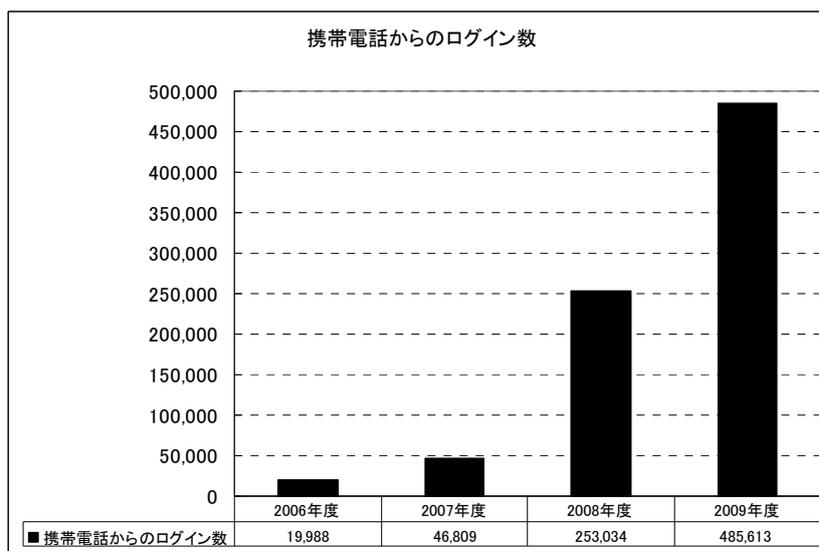


図 38. 2006 年度～2009 年度 携帯電話からの WebMAIL 利用数の推移
 ※携帯電話からの利用数は、携帯電話用 URL にアクセスした数を示している。

2-7-4 迷惑メール対策について（スパムメール数の推移）

学外から送付されるメール総数は 2007 年度から 2009 年度にかけて 1.8 倍に増加している。学外から送付されるメール総数のうち、迷惑メール（spam）と判定されるメールの割合は、2007 年度から 2009 年度にかけて、ほぼ同率で推移している。今後も継続して、迷惑メールの流量が多くなることが予想されるため、迷惑メール対策サービスの設定を厳しく変更し、学内に配送する迷惑メールの量を減少させていくための措置を継続して検討する必要がある。

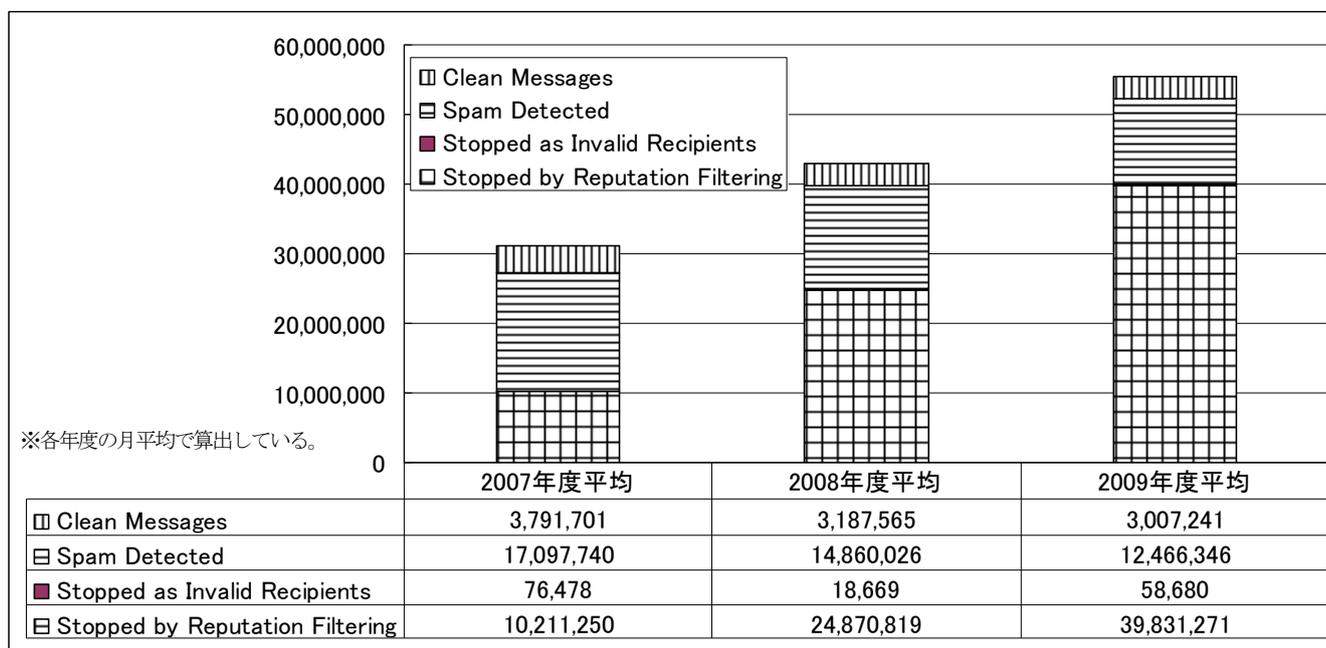


図 39. スパムメール数の推移

- 【参考】 Clean Message：迷惑メールではないメール
 Spam Detected：内容チェックの際に迷惑メール（spam）と判定され、標題に {spam} を付し配送されたメール
 Stopped as Invalid Recipients：立命館に存在しないアドレスで送信されたメール
 Stopped by Reputation Filtering：メール送信元のサーバの評判に基づいて流量制限処理がなされたメール

2-8 コースツール

2009年度は、図40.～41.にあるとおり、のべログイン数・実利用者数とも例年とほぼ同様の利用状況である。前年度と比して、若干ではあるが、のべログイン数が減少しており、実利用者数がほぼ同数であることから、一人あたりのログイン数がやや減少しているとみられる。さらに、図48.の科目別一人あたりアクセス数をみると、一人あたりのアクセス数30回までの科目は例年に比べ増加しているが、一人あたりのアクセス数60回以上の科目は、例年に比べて減少している。いわゆるヘビーユーザー層が減少し、ライトユーザー層が増加していることがうかがえる。このような状況から、今後の課題は科目毎の利用度合いを高めていくこととなるであろう。次期コースツールの検討も本格的に始まろうとしており、これまでの実績や課題、ユーザーからの要望を踏まえて検討をしていきたい。

2-8-1 2006年度～2009年度 コースツール年間のべログイン数および実利用者数の推移

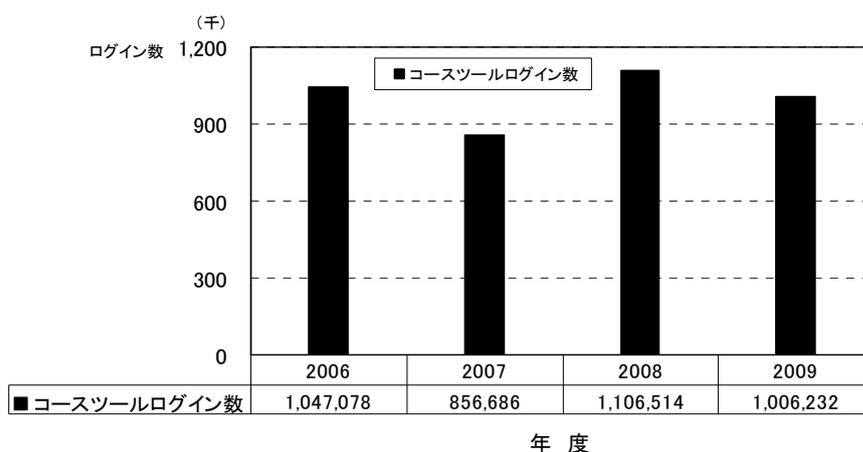


図40. 2006年度～2009年度 コースツールのべログイン数の推移

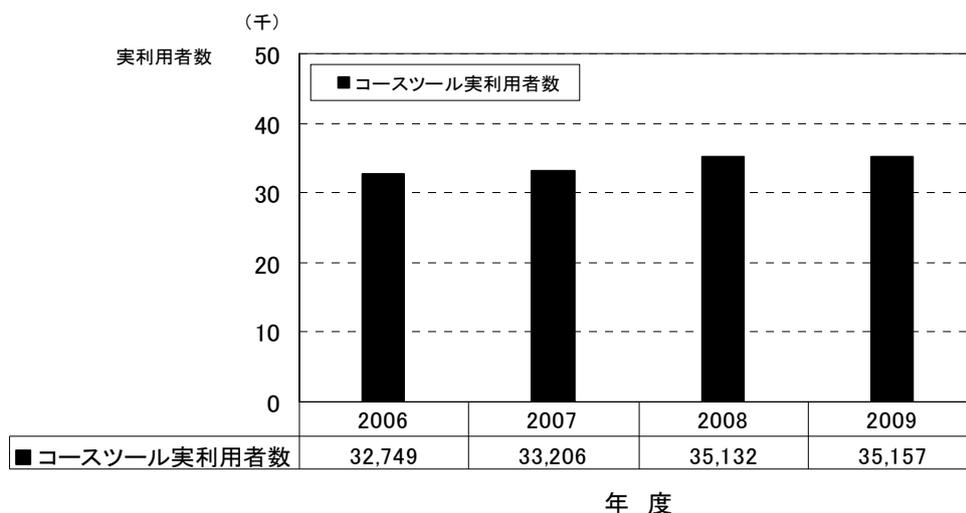


図41. 2006年度～2009年度 コースツール実利用者数の推移

2-8-2 学部・研究科別コースツール年間のペロログイン数および実利用者数の推移

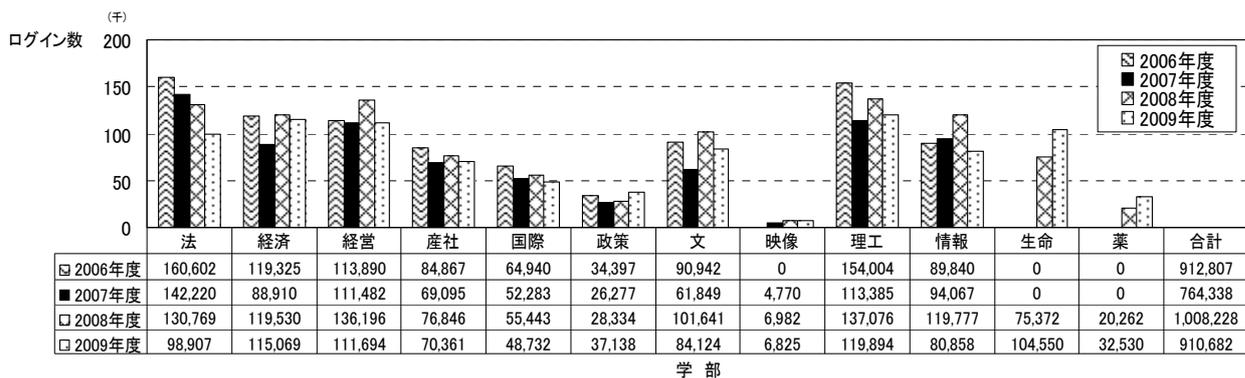


図 42. 2006 年度～2009 年度 学部別コースツールのペロログイン数の推移

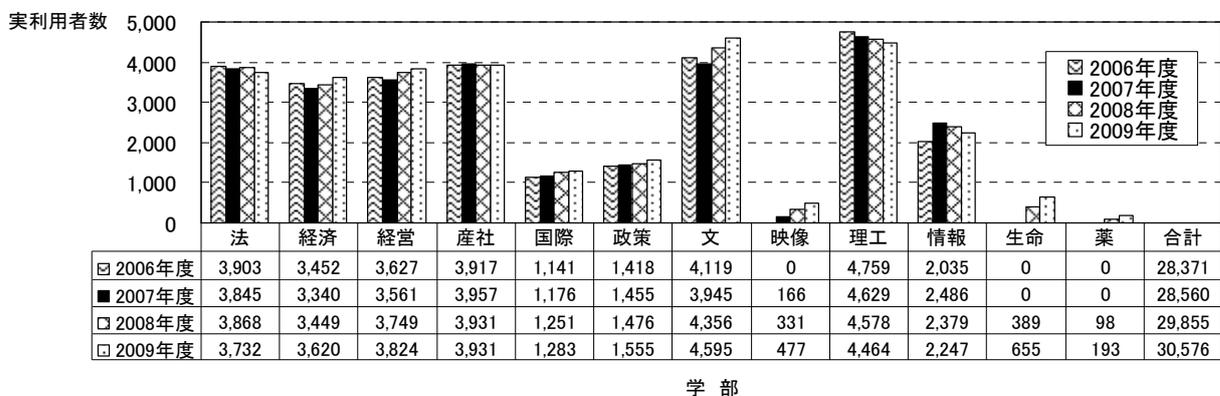


図 43. 2006 年度～2009 年度 学部別コースツール実利用者数の推移

2-8-3 研究科別コースツール年間のペロログイン数および実利用者数の推移

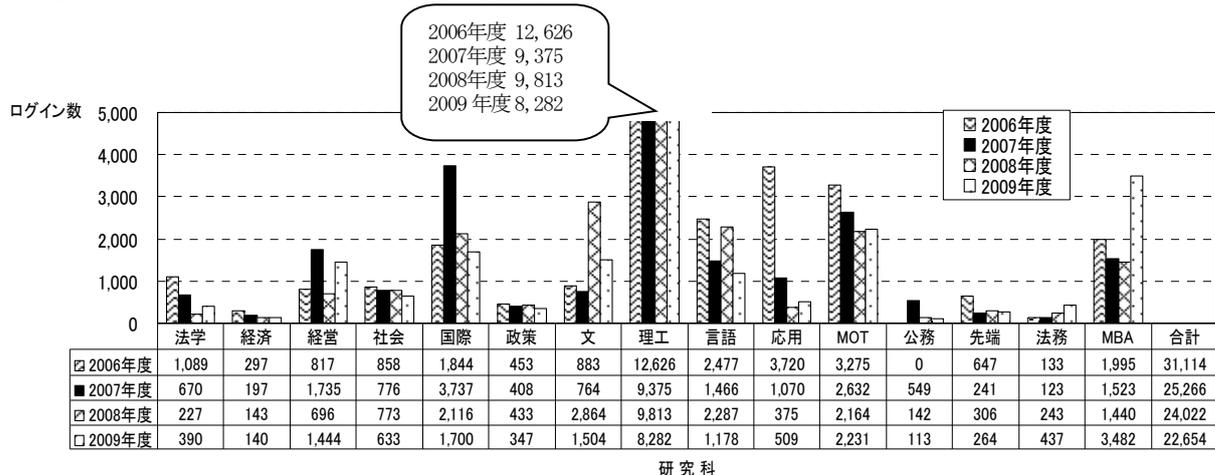


図 44. 2006 年度～2009 年度 研究科別コースツールのペロログイン数の推移

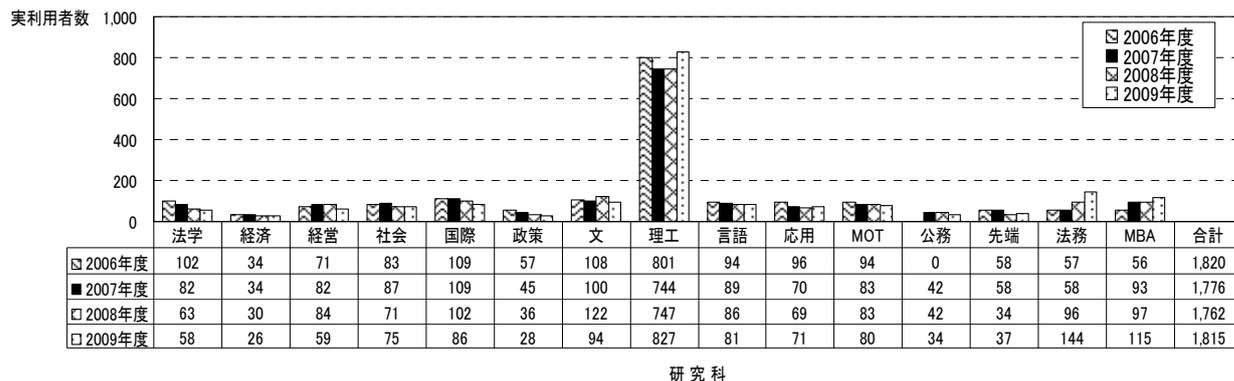
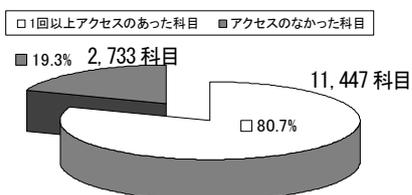


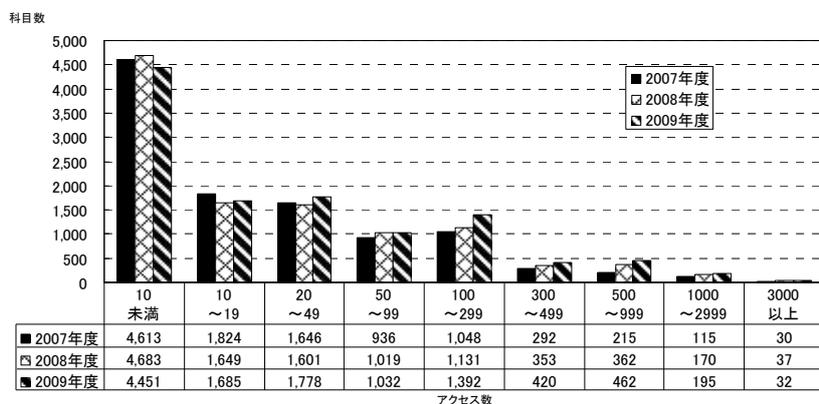
図 45. 2006 年度～2009 年度 研究科別コースツール実利用者数の推移

2-8-4 2009 年度開講科目別の利用状況



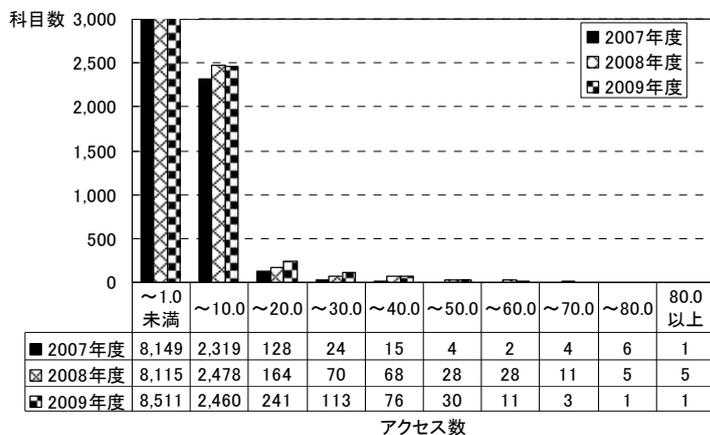
(参考)
2008 年度開講科目の利用率
・1 回以上アクセスのあった科目 80.8%
・アクセスのなかった科目 19.2%

図 46. 2009 年度開講科目の利用率



(注)
・年度中、1 度もアクセスのなかった科目は算出対象としていない。
・アクセス数とは、ユーザーが1 回のログインでアクセスした科目数をカウントしたもの (=科目あたりのべアクセス数) である。

図 47. 2007 年度～2009 年度 開講科目別アクセス数の推移



(注)
・年度中、1 度もアクセスのなかった科目は算出対象としていない。
・アクセス数とは、ユーザーが1 回のログインでアクセスした科目数をカウントしたもの (=科目あたりのべアクセス数) を科目への登録者数で割ったものである。
・科目への登録者数には、受講登録している学生のほか、担当教員、申請により登録された TA・ES 等も含む。

図 48. 2007 年度～2009 年度 開講科目別の一人あたりのアクセス数の推移

2-9 視聴覚資料利用状況

前年 2008 年の貸出数合計 1,091 点であったが、今回の 2009 年度の合計は 768 点と、300 点以上減少している。

図 49. より、非常勤講師、言語、文学部、産業社会学部の利用が全体の半分以上を占めているという結果についても、前年と上位 4 つは同じ所属群であったことから、どちらかの所属群の利用率が下がったというよりも、全体的に利用数が減少していると分析する。

この視聴覚資料については、毎年、教員からの要望を募り、教育開発支援課予算にて購入し、所蔵点数を増やしている。所蔵している数も膨大であり、所蔵場所の問題や管理コストなどの課題も多く、今後の利用率を検討の素材としつつ、サービスの継続については検討課題としていきたい。

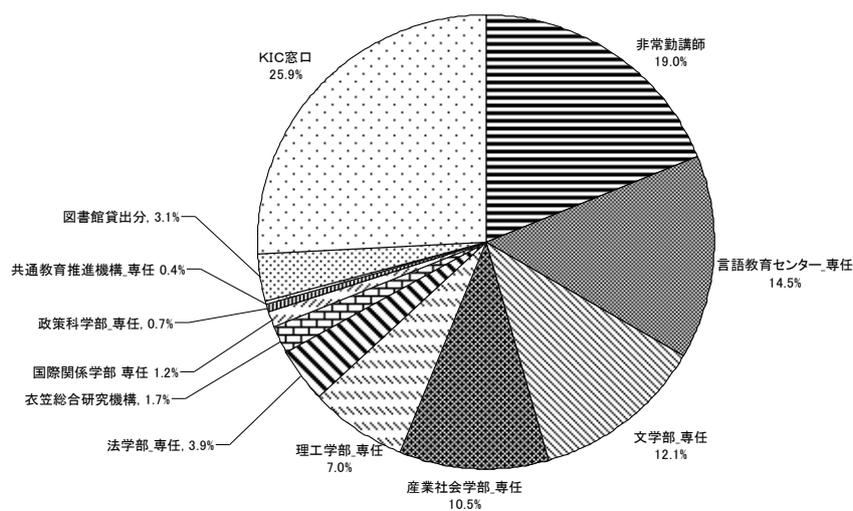


図 49. 所属別資料利用状況

所属	貸出数
非常勤講師	146
言語教育センター専任	111
文学部専任	93
産業社会学部専任	81
理工学部専任	54
法学部専任	30
衣笠総合研究機構専任	13
国際関係学部専任	9
政策科学部専任	5
共通教育推進機構専任	3
衣笠図書館貸出分	24
KIC 窓口	199
計	768

図 50. 所属別貸出件数

※衣笠キャンパス:有心館1Fおよび、びわこ・くさつキャンパス:アクロスウイング2FのRAINBOW サービスカウンターにおいて、教室のマルチメディア環境で利用することができるビデオ、DVDなどの視聴覚教材の貸出サービスを行っており、算出対象は、窓口で貸出を行っている授業教材用の視聴覚資料である。

※教員の所属について、専任教員は学部毎に、非常勤講師については所属に関わらず非常勤講師というグループで表している。

※「KIC 窓口」とは、衣笠キャンパスの窓口で予約取り置きされた件数および、視聴覚資料利用カード未発行者への貸し出し数を含んでいる。視聴覚資料の利用には、「視聴覚資料利用カード」が必要であり、初めて資料を利用する際にカード作成の申し込みを受けるが発行までに時間を要するため、カード発行までの期間に利用される資料については「KIC 窓口」で件数を算出している。

※「衣笠図書館利用」とは、学生が図書館内で資料を閲覧した件数を表す（学生の利用は図書館内での閲覧のみ可）。

※貸し出し数には、DVDやVHSに付属されているテキスト等も含んでおり、1点とカウントしている。

3. 参考

3-1 2005年度～2009年度学生数（各年度 5月1日現在）

学部	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
法学部	4,252	4,247	4,132	4,162	3,992
経済学部	3,600	3,807	3,731	3,788	3,821
経営学部	3,815	3,969	3,857	3,954	3,999
産業社会学部	4,693	4,634	4,538	4,529	4,447
国際関係学部	1,198	1,258	1,314	1,346	1,383
政策科学部	1,553	1,610	1,666	1,675	1,667
文学部	5,062	5,112	5,024	5,148	5,254
映像学部	0	0	168	341	499
理工学部	5,860	5,509	5,256	5,014	4,837
情報理工学部	1,339	2,076	2,683	2,564	2,460
生命科学部	0	0	0	394	657
薬学部	0	0	0	98	196
計	31,372	32,222	32,369	33,013	33,212

図 51. 学部別学生数の推移

大学院	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
法学研究科	202	178	141	120	99
経済学研究科	69	90	86	83	86
経営学研究科	178	135	121	125	116
社会学研究科	158	152	141	135	136
国際関係研究科	157	163	153	151	161
政策科学研究科	117	103	88	95	81
公務研究科	0	0	45	84	80
応用人間科学研究科	134	142	121	119	126
言語教育情報学研究科	134	122	105	103	106
文学研究科	212	229	235	231	226
理工学研究科	1,222	1,304	1,275	1,315	1,373
テクノロジー・マネジメント研究科	63	109	112	107	104
先端総合学術研究科	100	120	125	138	141
法務研究科	305	340	351	350	339
経営管理研究科	0	79	146	146	153
計	3,051	3,266	3,245	3,302	3,327

図 52. 研究科別学生数の推移

3-2 RAINBOW パソコン台数

情報教室およびマルチメディアルームに設置している RAINBOW パソコン台数は、2007 年度から 2008 年度にかけて変化はない。

3-2-1 情報教室

	建物名	階数	教室名	定員	端末台数
朱雀 キャンパス	中川会館	3	情報演習室	45	50
			小計	45	50
衣笠 キャンパス	有心館	2	情報処理演習室 1 (421)	75	80
			情報語学演習室 1 (422)	40	45
			情報語学演習室 2 (423)	40	45
		3	情報処理演習室 2 (431)	75	80
			情報語学演習室 3 (432)	35	40
			情報語学演習室 4 (433)	35	40
		4	情報処理演習室 3 (441)	75	80
			情報語学演習室 5 (442)	35	40
			情報語学演習室 6 (443) 【遠隔講義対応】	35	40
	尽心館	B1	情報処理演習室 1 (001)	75	80
			情報語学演習室 1 (002)	45	50
	清心館	2	情報処理演習室 1 (526)	75	80
	以学館	2	情報処理演習室 1 (21)	80	86
	恒心館	2	情報語学演習室 1 (724)	65	70
		3	デジタルセミナールーム 1 (734)	30	35
	洋洋館	B1	情報処理演習室 2 (951)	85	88
		3	情報語学演習室 3 (961)	35	40
4		情報語学演習室 1 (971)	75	80	
5		情報語学演習室 1 (984)	45	50	
		情報語学演習室 2 (985)	35	40	
小計			1,090	1,189	
びわこ・くさの キャンパス	プリズム ハウス	2	情報語学演習室 P 2 1	35	40
			情報語学演習室 P 2 2	35	40
			情報語学演習室 P 2 3	35	40
			情報語学演習室 P 2 4	35	40
			情報処理演習室 P 2 5	70	76
			情報処理演習室 P 2 6	85	90
		3	情報処理演習室 P 3 1	70	76
			情報処理演習室 P 3 2	85	90
			情報処理演習室 P 3 3	85	90
			情報処理演習室 P 3 4	85	90
	カラーニング ハウス I	1	情報語学演習室 C 1 1	35	40
			情報語学演習室 C 1 2	45	50
		2	情報処理演習室 C 2 1	115	120
			情報処理演習室 C 2 2	115	120
		3	情報処理演習室 C 3 1	115	120
			情報処理演習室 C 3 2	135	140
	アクロス ウイング	1	情報語学演習室 AC 1 1	35	40
			情報語学演習室 AC 1 2	35	40
			情報語学演習室 AC 1 3	35	40
情報語学演習室 AC 1 4 【遠隔講義対応】			35	40	
小計			1320	1422	
アカデミア@大阪	7	7B 【遠隔講義対応】	25	25	
		7A 【遠隔講義対応】	16	16	
小計			41	41	
合計				2,496	2,702

図 53. 情報教室 RAINBOW パソコン設置台数

3-2-2 マルチメディアルーム

	建物名	階数	教室名	端末台数
キャンパス 朱雀	中川会館	3	マルチメディアルーム	20
			小計	20
衣笠 キャンパス	尽心館	B1	マルチメディアルーム	80
	図書館	1	マルチメディアルーム	120
	存心館	1	マルチメディアルーム	157
	洋洋館	1	マルチメディアルーム	112
		4	情報語学自習室 (972)	40
小計	509			
キャンパス くさつ びわこ・	メディアセンター	1	マルチメディアルーム	124
	プリズムハウス	1	マルチメディアルーム	196
	アクロスウイング	1	情報語学自習室	40
		3	マルチメディアルーム	177
小計	537			
アカデミア@大阪	6	学生用PCスペース	10	
	7	学生用PCスペース	2	
小計	12			
東京キャンパス	8	PCコーナー	12	
小計	12			
東京オフィス	8	PCコーナー	19	
小計	19			
合計				1,109

図 54. マルチメディアルーム RAINBOW パソコン設置台数

以上